

款 5 労働費

項 1 労働諸費

目 1 労働諸費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
52,160,920 円	240,000 円	円	円	27,892,475 円	24,028,445 円

1 労働者対策事業

予算現額 49,074,000 円
 事業決算額 45,458,093 円
 予算執行率 92.6 %

中小企業等の労働者の福利厚生及び労働環境の改善を促進するため、津商工会議所、各労働団体及び（一社）三重中勢勤労者サービスセンターが実施する労務対策等事業を支援するとともに、勤労者の生活支援のための協調融資事業を実施した。

(1) 中小企業等雇用労働対策事業

《 事業概要 》

津商工会議所が実施する中小企業等の雇用労働対策事業、地域経済及び地域社会の健全な発展に寄与する事業を支援した。

区分	金額（円）
中小企業等雇用労働対策事業補助金	2,201,000

《 事業評価 》

津商工会議所による労務対策等事業のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により合同企業説明会等は中止となったが、WEB版就活フェア、特設サイトによるバーチャル企業訪問等の企業の採用力アップのためのセミナー、企業と高校の就職・採用に関する情報交換会の開催等を通して、勤労者の福祉の増進、労働者間の交流、雇用の促進等を図ることができた。

(2) 労働団体助成事業

《 事業概要 》

中勢地区労働者福祉協議会ほか3団体が、労働者の社会的、経済的地位の向上及び福祉の増進を図るために実施する事業を支援した。

区分	金額（円）
労働関係団体事業補助金	2,458,000

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、各労働団体によるレクリエーションやボランティア活動等の多くが中止となったが、各団体が実施する相談会等の事業活動を支援することにより労働者の福祉の増進を図ることができた。

(3) 三重中勢勤労者サービスセンター福祉共済利用促進事業

《 事業概要 》

勤労者の福祉増進、雇用の安定、中小企業等の支援のための事業や地域の活性化を促進するための事業等を実施する当該サービスセンターを支援した。

会員事業所数 546事業所 会員数 6,664人 （令和3年3月31日現在）

区分	金額（円）
三重中勢勤労者サービスセンター運営補助金	13,000,000

《 事業評価 》

生活安定事業、健康維持増進事業、余暇活動事業、文化教養事業、チケット斡旋事業及び情報提供事業など、会員事業所の勤労者に対し各種福利厚生事業を実施する当該サービスセンターへの支援を通じ、勤労者の福祉増進、余暇の充実、文化教養の向上及び勤労意欲の高揚を図ることができた。

担当 商業振興労政課

2 勤労者福祉センター管理運営事業

予算現額 6,022,000 円
事業決算額 5,922,752 円
予算執行率 98.4 %

《 事業概要 》

勤労者の福祉の増進と勤労意欲の高揚を図るため設置している勤労者福祉センター（サン・ワーク津）の管理、運営を行い、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しながら、勤労者、企業をはじめ各種団体が実施する研修会や会議等の事業に対し、会議室や研修室等を提供した。

また、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により、休館対応となったことから、指定管理者に対して、産業・観光施設事業継続支援金を交付した。

勤労者福祉センター（サン・ワーク津）利用状況

利用件数（件）	利用者数（人）
1,399	28,586

産業・観光施設事業継続支援金

対象施設	指定管理者	金額（円）
勤労者福祉センター（サン・ワーク津）	（一社）三重中勢勤労者サービスセンター	240,000

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症の影響及び休館対応などにより利用件数が減少したものの、指定管理者による積極的な施設利用促進の啓発、感染防止対策の徹底などにより、勤労者、企業をはじめ各種団体等が開催する会議や研修、健康診断などの会場として活用され、勤労者の健康増進や勤労意欲の向上に寄与することができた。

担当 商業振興労政課

3 勤労青少年対策事業

予算現額 872,000 円
事業決算額 780,075 円
予算執行率 89.5 %

《 事業概要 》

勤労青少年の余暇の充実や福祉の増進及び同世代の勤労者間の交流を図るため、各種教養講座を実施した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年5月から開講としていたところを10月開講とし、ソーシャルディスタンスの確保等、感染防止対策を行いながら講座を実施した。

長期講座

講座数（講座）	受講生（延べ人数）（人）	内容
7	56	抹茶、料理、写真、美文字、手話、英会話、ヨガ・ピラティス

《 事業評価 》

当該講座を開講したことで、勤労青少年が職場以外で交流を深め、生活を豊かにする教養を身に付けるなど、勤労者福祉の向上を図ることができた。

担当 商業振興労政課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 1 農業委員会費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
112,665,563 円	円	14,796,000 円	円	625,100 円	97,244,463 円

2 農地調査・調整事務事業

予算現額 150,000 円
事業決算額 148,544 円
予算執行率 99.0 %

《 事業概要 》

農地に関する調査、仲介等の事務及び農地所有適格法人の資格要件を確認する事務を行った。

《 事業評価 》

農地所有適格法人からの報告書により事業の状況を把握し、資格要件に適合していることを確認することができた。

また、農地の権利関係等に関する相談に対して、農業委員会が指導を行ったことにより、適正な農地の管理を図ることができた。

担当 農業委員会事務局

3 国有農地等管理处分事業

予算現額 290,000 円
事業決算額 289,093 円
予算執行率 99.7 %

《 事業概要 》

知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産について、関係機関との調整及び管理事務を行った。

《 事業評価 》

国有農地及び開拓財産に関し、県との連絡調整を行うことにより整理簿の管理等を適正に行うことができた。

担当 農業委員会事務局

4 農業者年金受託制度事業

予算現額 320,000 円
事業決算額 319,340 円
予算執行率 99.8 %

《 事業概要 》

独立行政法人農業者年金基金からの受託業務である年金被保険者資格、経営移譲年金及び老齢年金の裁定等確認事務を行った。死亡届や農業者年金の裁定の確認等の事務取扱件数は63件であった。

《 事業評価 》

農業者年金の加入者・年金受給者に対する諸手続きの指導、給付等の申請についての事務作業により、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上に資することができた。

担当 農業委員会事務局

5 農業委員会一般事務事業

予算現額 31,397,000 円
事業決算額 31,213,786 円
予算執行率 99.4 %

《 事業概要 》

農業委員会等に関する法律により組織される行政委員会として、法令による農業委員会の権限事項について、毎月1回、第1及び第2農地部会を開催し、農地の権利移動や農地転用等の審査及び許認可事務を行った。

また、部会開催前に、農業委員及び農地利用最適化推進委員で、審査案件に係る現地調査を行った。

農地利用の最適化の推進について、農地利用最適化推進委員が中心となり、日頃から担当地区の農地パトロールや農業者からの相談・対話などを通じ、遊休農地の早期発見・情報収集に努めながら、農業委員と連携し、担い手など農業者との農地の利用調整や所有者等への農地保全の管理指導など、農地が有効に活用できるよう取り組んだ。

委員報酬

区分	人数（人）	報酬額（円）
農業委員会委員	24	6,804,000
農地利用最適化推進委員	86	20,640,000

農地の権利移動・転用等処理件数及び面積

区分	件数（件）	面積（a）
農地法第3条許可申請	147	2,581
農地法第4条許可申請	39	308
農地法第4条届出	42	181
農地法第5条許可申請	556	5,300
農地法第5条届出	168	1,214

《 事業評価 》

農地法に基づく審査及び許認可事務を適正に行うことで、農地の無秩序な転用を防ぐことができた。

担当地区を決めて、農地利用最適化推進委員が活動することにより、遊休農地の発生防止・解消、農地の利用集積など、地域に根差した農地の有効活用を推進することができた。

また、農業委員会だよりの発行により農業に関する様々な情報提供を図ることができた。

担当 農業委員会事務局

款 6 農林水産業費

項 1 農業費

目 2 農業総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
280,122,409 円	円	1,512,000 円	円	55,872 円	278,554,537 円

2 農業総務一般事務事業

予算現額 5,945,000 円
事業決算額 5,213,641 円
予算執行率 87.7 %

《 事業概要 》

農業費全般に係る一般事務として、事務用消耗品の購入、複写機借上等の執行及び公用車の維持管理等を行った。

《 事業評価 》

一般的な事務経費をはじめ公用車の維持管理経費等について、適切な執行に努めることができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 3 農業振興費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
756,774,849 円	2,453,518 円	406,361,760 円	円	9,964,072 円	337,995,499 円

1 農業振興一般事務事業

予算現額 31,644,040 円
事業決算額 29,376,495 円
予算執行率 92.8 %

農業振興費全般に係る一般事務として、農村集落多目的共同利用施設等の修繕や維持管理、特定農地貸付事業等を行った。

また、農林水産物等のブランド化や津産津消の総合的な推進を図るため、津がんばるマルシェでの「津の恵み」啓発パンフレットの配布及び啓発パネルの展示などを行った。

(1) 令和版営農会議

《 事業概要 》

市、県、JA、農業委員、農地利用最適化推進委員の農業関係機関5者が一堂に会し、担い手不足、遊休農地増加、獣害対策等の地域農業の課題解決に向け、徹底的に話し合う令和版営農会議を市内12エリアにおいて行った。

区分	内容	金額（円）
令和版営農会議（費用弁償等）	農業関係機関5者による会議の開催・運営	80,700

《 事業評価 》

令和版営農会議を各エリア3回開催することにより、関係機関相互の顔の見える関係の構築と地域が抱える課題解決に向けた取組を推進することができた。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

《 事業概要 》

新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式に対応した施設の空調設備改修や避難所としての機能を担う集会施設のトイレの洋式化を実施した。

また、感染防止に係る消毒液の購入や、産業・観光施設事業継続支援事業として、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出により休館を余儀なくされた施設の指定管理者に対する支援を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
稲葉農村集落多目的共同利用施設空調設備改修工事	稲葉町	空調設備改修工事	1,705,000
村主公民館・安濃公民館トイレ洋式化改修工事	安濃町村主 安濃町安濃	トイレ洋式化改修工事	517,000

《 事業評価 》

農業振興に資する市内農村集落多目的共同利用施設等に対し、適切な新型コロナウイルス感染症対策を実施することができた。

担当 農林水産政策課

2 農業振興支援事業

予算現額 505,252,000 円
事業決算額 501,120,945 円
予算執行率 99.2 %

農業の持続的な発展を図るため、多様な担い手の育成・確保、6次産業化に向けた取組、農地・農業用水等の資源や農村環境を守る地域ぐるみの取組等に対して、支援を行った。

(1) 農林水産物利用促進事業

《 事業概要 》

本市の魅力ある農林水産物の地域内外への発信と、販路開拓などのマーケティングを一体的、戦略的に推進する津市農林水産物利用促進協議会に対し負担金を拠出し、市内で生産される農林水産物の生産・消費の結びつきの強化と安定的な流通ルートの構築、新たな価値の掘り起こしや6次産業化の推進を図り、本市の農林水産業の積極的な情報発信による活性化と、消費拡大から生産振興へ結びつける好循環の創出を図った。

また、新型コロナウイルス感染症対策の観点から農林水産まつりを中止したが、津市農林水産物利用促進協議会のホームページで津産津消をテーマとした動画配信及び情報発信を行った。

区分	内容	金額（円）
農林水産物利用促進協議会負担金	津産津消の推進及び市内外の販路拡大、ブランド化推進品目のPR等	691,000

《 事業評価 》

農林水産まつりは中止となったが、津市産農林水産物のプロモーションビデオと津市農林水産物利用促進協議会のホームページの活用により、市内で生産される農林水産物の積極的な情報発信を行うことができた。

また、津市産食材の普及促進のため、久居農林高校生活デザイン科の生徒が作成した津市産食材を活用したレシピを市内学校給食に取り入れたことで、津市産農林水産物の消費拡大、津産津消の促進を図ることができた。

(2) 集落営農促進対策事業

《 事業概要 》

集落営農組織の運営基盤の強化を図り、農業生産性の向上と集落の活性化に資するため、集落営農組織に対し共同利用機械等の導入に係る支援を行った。

区分	内容	金額（円）
農業用共同利用機械等購入補助金	機械等購入補助 10組織	14,799,000

《 事業評価 》

コンバインやトラクター、ラジコン草刈機等共同利用機械の導入を支援したことにより、集落営農組織の運営基盤の強化を図ることができた。

(3) 農用地流動化促進事業

《 事業概要 》

農用地の効率的な利用を促進し、認定農業者など担い手への利用集積を促進するため、新規に利用権を設定した担い手に対する支援を行った。

区分	内容	金額（円）
農用地流動化促進事業奨励金	担い手への新規の農地集積 86ha	8,814,300

《 事業評価 》

認定農業者等担い手への農用地集積を継続的に促進することで、経営の安定化を図るとともに、耕作放棄地の発生を防止を図ることができた。

(4) 多面的機能支払交付金事業

《 事業概要 》

農地や農業用水等の農業基盤の維持管理と農村環境における資源の質的向上を図るため、地域ぐるみでの共同活動の取組を支援した。

また、老朽化が進む水路等の施設の長寿命化を図るための活動の取組を支援した。

区分	内容	金額（円）
多面的機能支払交付金	農地維持活動への支援 116組織	102,930,700
	資源向上活動への支援 80組織	47,069,926
	長寿命化活動への支援 27組織	31,516,302

《 事業評価 》

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮の推進により、農地においては、耕作放棄地の発生が防止されるとともに、農業用施設においては、基礎的な保全活動や補修等による施設の機能維持を図ることができた。また、地域資源が適切に保全管理されることにより、農村地域が持つ多面的機能の増進を図ることができた。

(5) 環境保全型農業直接支払交付金事業

《 事業概要 》

農業分野においても、地球温暖化防止や生物多様性の保全に向けて積極的な貢献をしていくため、環境保全に効果の高い営農活動を行う農業者に対して支援を行った。

区分	内容	金額（円）
環境保全型農業直接支払交付金	環境保全型農業への支援 4事業者	3,175,200

《 事業評価 》

有機農業等により、生物多様性の保全に効果の高い営農活動等への取組の推進を図ることができた。

(6) 地域農業基盤創生事業

《 事業概要 》

農業者自らの創意工夫による、新たな農業ビジネスへの取組や耕作放棄地の復元に対する支援を行った。

区分	内容	金額（円）
新規農業ビジネスチャレンジ支援事業補助金	補助事業者 5事業者 ・規格外のいちごの6次産業化に向けた商品開発 ・米、椎茸を活用した加工品の開発 ・薩摩芋を活用した焼酎の生産と販売 ・いちご、ブルーベリーを活用した新商品の開発	2,017,175
要活用農地復元事業補助金	農地復元面積 0.84ha	400,000

《 事業評価 》

農業者の創意工夫等の意識改革と起業活動等、6次産業化に向けた取組の推進と耕作放棄地の復元を図ることができた。

(7) 一次産業担い手供給プロジェクト

《 事業概要 》

将来の農業の担い手を目指す農業後継者の確保及び育成を図るため、一次産業へ就業する担い手を総合的に支援した。

区分	内容	金額（円）
農林業就業促進対策事業補助金	将来の担い手の確保のため、農林業就業希望者3人に認定農業者が3か月間の実践研修を実施	775,000

《 事業評価 》

就業希望者を対象とした実践研修等の経費に対する補助金を交付することにより、新規就農者の確保・育成に寄与することができた。

(8) 人・農地プラン推進事業

《 事業概要 》

農業が厳しい状況に直面している中で、集落及び地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」の見直しを行い、地域の中心となる経営体等の確保・育成を図った。

区分	内容	金額（円）
農業次世代人材投資資金（経営開始型）	13件 14人	19,250,281

《 事業評価 》

農業経営を開始した青年就農者に資金を交付することにより、経営基盤の確立を支援し、今後の集落及び地域の中心となる経営体等の育成に寄与することができた。

(9) 農地中間管理事業

《 事業概要 》

地域の中心となる経営体等への農用地の集積・集約化を促進し、経営規模の拡大による農業所得の向上等、農業競争力の強化を行うとともに、耕作放棄地の発生の防止を図った。

区分	内容	金額（円）
機構集積協力金（地域集積協力金）	3地域 1,508 a	3,083,600
機構集積協力金（経営転換協力金）	11人 357 a	535,500
合計		3,619,100

《 事業評価 》

地域の合意形成及び農地中間管理機構を介した農地の貸借を推進することにより、地域の中心となる経営体等への農用地の集積・集約化を促進し、地域農業の推進と経営体等の農業経営に対して一定の効率化及び安定化を図ることができた。

(10) 産地生産基盤パワーアップ事業

《 事業概要 》

津北地域の営農課題を解決するため、地域の営農戦略を達成する計画（産地パワーアップ計画）に基づき、産地の課題解決に向けた取組（施設整備）に対し支援を行った。

区分	内容	金額（円）
農業振興施設等整備事業（産地生産基盤パワーアップ事業）補助金	共同利用乾燥調製施設の改修（JA津安芸 安濃ライスセンター 麦対応機能向上工事）	255,480,000

《 事業評価 》

津北地域の営農戦略を達成する計画（産地パワーアップ計画）に対し支援を行い、令和3年5月稼働開始に向け、事業の進捗に寄与することができた。

担当 農林水産政策課

3 経営所得安定対策推進事業

予算現額 104,165,000 円
事業決算額 104,164,492 円
予算執行率 100.0 %

《 事業概要 》

麦、大豆、地域振興作物等の生産拡大及び水田の有効活用により食料自給力の向上を図るため、地域農業再生協議会に対して、交付金を交付した。

区分	内容	金額（円）
水田活用自給力向上交付金	津北・津南地域農業再生協議会に麦、大豆、地域振興作物等の作付面積、数量に応じた交付金を交付	90,000,000

《 事業評価 》

水田において、麦、大豆、地域振興作物等の作付けを支援することで、水田の有効活用や食料自給力の向上を図ることができた。

担当 農林水産政策課

4 農村交流等支援事業

予算現額 60,000 円
事業決算額 51,000 円
予算執行率 85.0 %

《 事業概要 》

津市産農林水産物の消費拡大や地産地消の促進を図るため、生産者と消費者との交流による農業体験イベントを支援した。

区分	内容	金額（円）
農村交流等支援事業補助金	生産者と消費者との交流会を兼ねた田植えから稲刈りまでのお米づくり体験イベントの補助	51,000

《 事業評価 》

生産者と消費者との交流によるお米づくり体験イベントに対し補助金を交付することにより、食と農、地域食文化と地産地消への理解を深めることができた。

担当 農林水産政策課

5 中山間地域等直接支払事業

予算現額 36,418,000 円
事業決算額 36,417,443 円
予算執行率 100.0 %

《 事業概要 》

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域において、農業生産活動の継続を支援することにより、農業が果たす役割や農村が有する多面的機能の維持に努めた。

中山間地域等直接支払事業交付金

地域	協定集落数	協定面積 (㎡)	金額 (円)
津	1	17,513	367,773
美里	11	814,099	16,076,465
安濃	2	440,293	9,246,153
白山	2	153,975	3,233,475
美杉	12	356,837	7,493,577
合計	28	1,782,717	36,417,443

《 事業評価 》

中山間地域等の農村集落の農業生産活動の維持・継続を促し、耕作放棄地の発生抑制と農村が有する多面的機能の維持を図ることができた。

担当 農林水産政策課

7 獣害対策事業

予算現額 87,951,000 円
事業決算額 85,644,474 円
予算執行率 97.4 %

《 事業概要 》

有害鳥獣による農作物等への被害を防止するため、獣害対策の三本柱である、個体数の調整、防護柵の設置、追い払い等地域ぐるみの取組を推進し、獣害対策を総合的に実施した。
また、津市獣害対策相談チームを中心に獣害対策に関する対策、相談等を継続して行った。

区分	内容		金額 (円)
有害鳥獣捕獲報償金	捕獲頭数 (令和2年1月～令和3年1月) シカ 3,432頭、サル 245頭、 イノシシ 1,102頭、小動物 203頭		46,872,000
農林産物獣害対策事業補助金	防護柵 の設置	農産物鳥獣害対策事業 39件 延長 19,118m 小規模農地鳥獣害防止事業 90件 延長 12,403m	13,887,000
有害鳥獣対策推進事業補助金	地域の獣害対策協議会24組織の地域ぐる みの取組に対する補助		2,909,000

《 事業評価 》

獣害対策の三本柱を中心に事業を推進し、津市獣害対策相談チームが地域に寄り添いながら相談業務や対策指導を行うことにより、獣害対策を総合的に支援することができた。

また、地域の協力の下、サル一斉捕獲事業を実施することにより、農産物の被害軽減に寄与することができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 5 畜産業費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8,063,525 円	円	円	円	円	8,063,525 円

1 畜産業振興事業

予算現額 68,644,000 円
事業決算額 8,063,525 円
予算執行率 11.7 %

《 事業概要 》

特産松阪牛の導入に係る支援や中南勢地区のと畜解体処理施設である松阪食肉公社の経営に対し支援を行った。

また、CSF（豚熱）対策として、市内養豚農家に消石灰（1,987袋）の配付支援を行った。

なお、執行率が11.7%となった要因は、畜産・酪農収益力強化総合対策事業（事業費：60,513,000円）を令和3年度へ繰越したことによる。

区分	内容	金額（円）
松阪食肉公社負担金	松阪食肉公社への経営支援	6,212,000
特産松阪牛生産支援事業補助金	兵庫県産素牛導入 10件	700,000

《 事業評価 》

松阪食肉公社の経営改善を通じた畜産農家の経営安定と、特産松阪牛の導入による肥育農家の生産意欲向上に資することができた。

また、本市内で野生イノシシの豚熱感染が初確認されたこと及び隣接市の養豚場で豚熱が発生したが、畜舎消毒のための消石灰の配付により畜産農家の経営負担の軽減に資することができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 6 農地費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
651,121,190 円	955,581 円	141,938,800 円	145,600,000 円	36,965,520 円	325,661,289 円

2 市単土地改良事業

予算現額 129,657,000 円
事業決算額 124,718,362 円
予算執行率 96.2 %

農業用施設に係る地元自治会・土地改良区等からの要望に対し、農道舗装及び水路改修工事等の実施、小規模な地元発注工事に対して補助金を交付した。

また、生コンクリート・砕石等の原材料を地元へ支給することにより農業用施設の整備・補修を行った。

(1) 農業用施設改修事業

《 事業概要 》

農道舗装及び用排水路等の農業用施設の改修工事等を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
一身田平野地内水路改修工事	一身田平野	水路工 延長 55.3m	4,814,700
渋見町地内水路改修工事	渋見町	水路工 延長 56.3m	3,643,200
殿村地内水路改修工事	殿村	水路工 延長 77.5m	3,006,300
野田及び片田田中町地内水路改修工事	野田、片田田中町	水路工 延長 163.1m	4,288,900
河芸町西千里地内水路改修工事	河芸町西千里	水路工 延長 73.1m	4,605,700
白山町真見地内水路改修工事	白山町真見	水路工 延長 91.0m	3,405,600
久居一色町地内農道舗装工事	久居一色町	舗装工 面積 608.0㎡	3,153,700
片田田中町地内ため池管理用道路拡幅工事	片田田中町	補強土壁工 延長 44.0m	9,995,700
久居元町地内農業用水利施設安全対策工事	久居元町	防護柵設置 延長 253.0m	4,314,200
半田地内農業用水利施設安全対策工事	半田	防護柵設置 延長 78.0m	1,419,000
雲出本郷町地内農業用水利施設安全対策工事	雲出本郷町	防護柵設置 延長 13.0m	220,000

《 事業評価 》

農業用施設の改修工事等を行うことにより、営農経費・維持管理労力の軽減に寄与することができた。

(2) 補修用原材料支給事業

《 事業概要 》

地元自治会・土地改良区等が実施する農業用施設の整備・補修について、生コンクリート・砕石・U字溝等の原材料を支給した。

区分	件数（件）	内容	金額（円）
補修用原材料支給	245	生コンクリート等支給	22,864,762

《 事業評価 》

農業用施設の整備・補修に係る原材料を支給することにより、営農経費・維持管理の軽減に寄与することができた。

(3) 市単土地改良補助事業

《 事業概要 》

地元自治会・土地改良区等が発注する小規模な農業用施設改修工事について、工事に係る費用の80%（過疎地域については90%）を補助した。

区分	件数（件）	金額（円）
用排水路等整備工事補助金	80	46,954,000
用排水路等整備工事補助金（過疎地域）	6	2,402,000
農道整備工事補助金	4	2,009,000
法面整備工事補助金（過疎地域）	3	795,000
ため池整備工事補助金	7	5,786,000

《 事業評価 》

地元自治会・土地改良区等が発注する小規模な農業用施設の改修工事について、工事費用の一部を負担したことにより、営農経費・維持管理労力の軽減に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

3 県営等土地改良事業

予算現額 360,313,350 円
事業決算額 231,487,499 円
予算執行率 64.2 %

《 事業概要 》

ため池の耐震性を確認するため、ため池の耐震性調査を行うとともに、県営土地改良事業による中勢用水の畑地かんがいを目的としたパイプラインを整備するために、事業計画書を作成した。また、県営土地改良事業に係る市負担金を負担することにより営農者の営農経費・維持管理労力の軽減を図り、担い手への利用集積向上に努めた。

なお、執行率が64.2%となった要因は、国の令和2年度補正予算による補助金の追加交付決定があったこと等により、県営等土地改良事業（事業費：57,194,129円）及び耐震対策ため池改修事業（事業費：70,651,000円）を令和3年度へ繰越したことによる。

事業名	実施地区	事業内容	金額（円）
農村地域防災減災事業	市内（26箇所のため池）	ため池耐震性調査一式	101,685,100
経営体育成促進換地等調整事業	一身田平野地区	現地等調査一式	6,939,900
水利施設等保全高度化事業	高野尾花木の里地区	事業計画書作成一式	9,097,000
水利施設等保全高度化事業	中勢用水地区	事業計画書作成一式	11,330,000
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業	波瀬川地区	水利施設改修一式	52,298,000
老朽対策ため池改修事業	三ツ谷池地区	ため池改修一式	3,683,682
耐震対策ため池改修事業	片野池地区	ため池改修一式	19,399,400
耐震対策ため池改修事業	井上池地区	ため池改修一式	16,184,500
農業用河川工作物等応急対策事業	井生地区	頭首工改修一式	4,320,000
農業用河川工作物等応急対策事業	高野地区	測量設計一式	351,881
高度水利機能確保基盤整備事業	野田地区、南黒田地区	農業用排水施設改修一式	5,600,000
農地中間管理機構関連農地整備事業	鈴鹿市栄地区（河芸町西千里地内）	地形図作成、換地等調査一式	545,224

《 事業評価 》

ため池耐震性調査を行い、今後の事業化に向けての取組を進めることができた。また、事業計画書を作成し、次年度以降における県営土地改良事業の認可を受けることができた。さらに、県営事業に係る市負担金を負担したことにより、営農経費・維持管理労力の軽減に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

4 農業用施設維持管理事業

予算現額 140,484,000 円
事業決算額 105,235,063 円
予算執行率 74.9 %

排水機場等主要施設の定期的な整備・補修を実施し、これら施設の適正な操作と維持管理を行い、流域の浸水被害防止を図るとともに、農業用水の安定供給に努めた。

なお、執行率が74.9%となった要因は、雨水対策事業（兵丹池）の洪水調整池化に係る農業用施設維持管理事業（事業費：22,562,800円）を令和3年度へ繰越したことによる。

(1) 農業用施設維持管理事業

《 事業概要 》

農業用施設の維持管理のため、設備修繕及び補修工事を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
農業用ため池調整池化整備工事	池ノ谷池、真ヶ坪池、兵丹池	農業用ため池の調整池転用に係る工事一式	66,723,100
納所排水機場（旧館）外壁補修工事	納所町	外壁補修工事一式	4,592,500

《 事業評価 》

設備修繕及び補修工事を行ったことにより、流域の浸水被害防止と農業用水の安定供給に寄与することができた。

(2) 排水機場等保守管理事業

《 事業概要 》

各排水機場の保守点検を行った。また、排水機場の遠方監視システムの更新を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
ポンプ設備等点検整備業務委託（巡視・緊急出動）	河芸町東千里、河芸町上野	巡視点検一式	1,024,100
ポンプ設備等点検整備業務委託（巡視・緊急出動）	一身田平野、栗真中山町、納所町、一身田豊野	巡視点検一式	1,516,900
遠方監視システムサーバ移設業務委託	一身田平野、栗真中山町、河芸町東千里、河芸町上野	システム更新	4,796,000

《 事業評価 》

排水機場の適正な保守点検を行うことにより、流域の浸水被害の防止に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

5 農地一般事務事業

予算現額 110,006,000 円
事業決算額 105,715,070 円
予算執行率 96.1 %

《 事業概要 》

土地改良施設の維持管理を行うとともに、各種土地改良事業関係の負担金を負担した。

区分	内容	負担先	金額（円）
中勢用水事業負担金	ダム管理費・県営事業償還負担金	中勢用水土地改良区	84,648,119

《 事業評価 》

土地改良施設を適正に管理したことにより、農業生産基盤の安定化に寄与することができた。
また、各種土地改良事業関係の負担金を負担したことにより、農家の負担を軽減するとともに、土地改良事業の円滑な執行に努めることができた。

担当 農業基盤整備課

款 6 農林水産業費 項 2 林業費 目 1 林業総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
40,638,860 円	円	円	円	円	40,638,860 円

2 林業総務一般事務事業

予算現額 2,652,000 円
事業決算額 2,388,616 円
予算執行率 90.1 %

《 事業概要 》

森林法に基づく事務等に伴い必要となった消耗品等の購入や、公用車の維持管理、複写機のパフォーマンスチャージ料の負担を行った。また、森林整備協議会を2回開催し、県森林協会等の林業関係団体への負担金を執行した。

《 事業評価 》

森林法に基づく伐採届、森林所有者届等の事務処理を適切に行うことができた。また、県及び林業関係団体との連絡調整を図ることができた。

担当 林業振興室

款 6 農林水産業費 項 2 林業費 目 2 林業振興費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
296,622,164 円	1,529,000 円	101,226,267 円	9,800,000 円	37,802,105 円	146,264,792 円

1 林業振興一般事務事業

予算現額 7,634,000 円
事業決算額 7,268,544 円
予算執行率 95.2 %

各地域にある林業関連施設の修繕など維持管理を行った。
また、林業関係団体の活動及び地域ブランド材の普及活動に係る支援を行った。

(1) 林業関連施設維持管理事業

《 事業概要 》

林業関連施設の利用に支障がないよう修繕などの維持管理を行った。

施設名	修繕内容	金額 (円)
わかすぎの里	電気設備、オートキャンプ場施設修繕等	1,093,400
美杉林業者宿泊施設	5号棟風呂換気扇・屋根、1号棟トイレ修繕等	826,760

《 事業評価 》

施設の老朽化が進む中、維持管理に必要な修繕を行い、利用者へのサービス向上に努めることができた。

(2) 林業振興支援事業

《 事業概要 》

地域産の木材製品の付加価値を向上させるため、美杉木材協同組合が実施した木材普及活動及び地域ブランド材普及活動に支援を行った。

区分	事業内容	金額（円）
木材振興対策事業補助金	美杉木材協同組合が行う、美杉木材まつりや美杉ブランド材展示会における、美杉ブランド材普及活動に対する支援	220,000

《 事業評価 》

市民が木に触れ合う機会を提供することで木材の良さを伝えることができ、美杉ブランド材の普及に寄与することができた。

(3) 木材利用促進事業

《 事業概要 》

個人住宅の建設に伴い木材の利用を促進するため、主要部材の材料費用を支援し、本市における地域産材等の需要拡大及び利用の促進を図った。

区分	新築戸数（戸）	木材使用量（m ³ ）	金額（円）
木材利用促進事業補助金	5	101.45	1,500,000

《 事業評価 》

地域産材等を利用した住宅建築を支援することで、木材の地産地消につながり、地域産材の需要拡大に資することができた。

担当 林業振興室

2 森づくり整備事業

予算現額 54,394,000 円
事業決算額 49,804,912 円
予算執行率 91.6 %

森林の持つ公益的機能が高度に発揮されるよう、人工林を適正な状態に導く間伐を実施するとともに、海岸防災林の整備を行った。

(1) 強い森林づくり促進事業

《 事業概要 》

人工林を適切に維持・管理することで、林業の活性化を図るとともに、森林の有する多面的機能の増進を図るため、認定林業事業体に対し、間伐等の施業に関する補助を行った。

強い森林づくり促進事業補助金

交付対象者	事業別	金額（円）
中勢森林組合、木原造林㈱	間伐 256.68ha	27,006,329
中勢森林組合	作業道 12,616m	3,477,275
中勢森林組合	植栽 18.36ha	3,437,755

《 事業評価 》

施業地の団地化、施業集約化及び未植栽地の解消に積極的に取り組んだ結果、適切な森林整備を実施し、森林の有する多面的機能の発揮に貢献することができた。

(2) 森林環境創造事業

《 事業概要 》

森林所有者から管理委託された森林を市民全体がその恩恵を享受する公共財産と位置づけ、多様な公益的機能の持続的かつ高度な発揮を目的とした環境林整備を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
森林環境創造事業業務委託	榊原町、美杉町川上	間伐 13.50ha	3,235,848

《 事業評価 》

各地で間伐を実施して森林環境を整備し、公益的機能の高度な発揮に貢献することができた。

(3) 森林整備地域活動支援交付金事業

《 事業概要 》

森林所有者から森林経営の委任を受けた者が、面的なまとまりを持って作業路網や森林整備について計画する森林経営計画の作成支援を行った。

事業内容	団地数	面積（ha）	金額（円）
森林経営計画作成促進、森林境界の明確化	3	330.06	11,617,500

《 事業評価 》

森林経営計画作成及び森林境界の明確化を促進したことで、間伐等の施業集約化が図られ、森林整備の推進に寄与することができた。

(4) 海岸防災林維持管理業務

《 事業概要 》

マツノザイセンチュウによるクロマツの枯死が拡大する中、海岸防災林としての機能回復を図るため維持管理を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
森林病虫害等防除事業（地上散布）業務委託	河芸町上野、河芸町影重	薬剤地上散布 1.8ha	220,000
河芸町海岸防災林管理業務委託	河芸町上野	下刈り 1.28ha	77,000

《 事業評価 》

マツノザイセンチュウとその拡散原因であるマツノマダラカミキリの生態に応じて、最も効果的な時期に薬剤散布を行い、海岸防災林として健全な松林の保全を図ることができた。

(5) 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

《 事業概要 》

地元の里山を地元の住民が保全する活動を支援することにより、森林の持つ多面的機能の発揮及び森林管理の意識づけを図った。

交付対象者	実施地区	金額（円）
美杉ノ森ファンクラブ	美杉町丹生俣	34,000

《 事業評価 》

里山保全活動を支援することにより、森林の持つ多面的機能の発揮及び地元団体が継続的に活動を進めていくための基盤づくりに貢献することができた。

担当 林業振興室

3 市有林維持管理事業

予算現額 4,114,000 円
事業決算額 3,973,200 円
予算執行率 96.6 %

市有林の財産としての価値向上と公益的機能の高度発揮のため、境界確認と間伐を行った。

(1) 市有林保育事業

《 事業概要 》

市有林の財産価値の向上に資するため、間伐を実施し、間伐材の搬出を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
市有林保育業務委託	美杉町太郎生	搬出間伐 1.27ha 保育間伐 2.73ha	3,498,000

《 事業評価 》

間伐によって森林内へ太陽光を導くことができ、残存木にとって良好な生育環境を整えることができた。また、間伐材を森林内から木材市場やチップ工場へ搬出することで有効利用を図ることができた。

(2) 市有林管理事業

《 事業概要 》

市有林の境界や風倒被害等の状況を調査して確認し、状況写真・巡視記録等を記載した森林管理台帳の作成を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
市有林管理業務委託	美杉町八知	巡視・境界標識塗布 58.48ha	475,200

《 事業評価 》

市有林の現況を把握し、境界を明示することで、確実な維持管理のための基礎を作ることができた。

担当 林業振興室

4 林道整備事業

予算現額 40,775,000 円
事業決算額 30,583,300 円
予算執行率 75.0 %

森林の適正な管理や伐採木の搬出等、林業経営の低コスト化を図るため、林道開設事業を実施した。

なお、執行率が75.0%となった要因は、県施工の林道経ヶ峰線開設工事が令和3年度へ繰越されたことに伴い、県営林道経ヶ峰線開設事業（事業費：8,812,000円）を繰越したことによる。

(1) 林道中畑線開設事業

《 事業概要 》

森林整備において、より効率的に利用できる路網を実現するため、県営林道経ヶ峰線と接線する林道中畑線の開設工事を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
林道中畑線開設工事	美里町平木	施工延長 181.7m 完成延長 12.6m	28,020,300

《 事業評価 》

林道開設を進めることで効率的な森林施業のための基盤整備に寄与することができた。

(2) 県営林道経ヶ峰線開設事業

《 事業概要 》

美里町北長野地内の国道163号から経ヶ峰を經由し、芸濃町河内地内の県道津芸濃大山田線に至る集落間を結ぶ広域基幹林道経ヶ峰線開設工事について、県が施工する開設事業に要する経費の一部を負担した。

区分	施工場所	内容	金額（円）
県営林道事業費負担金	芸濃町河内	林道経ヶ峰線開設工事負担金（芸濃側芸濃工区及び美里側芸濃工区）	2,563,000

《 事業評価 》

林道開設を進めることで効率的な森林施業のための基盤整備に寄与することができた。

担当 林業振興室

5 林道等維持管理事業

予算現額 28,440,000 円
事業決算額 26,140,592 円
予算執行率 91.9 %

林道における通行環境等の維持・保全による安全性の確保を目的とし、路面整正や排水施設の整備、補修用原材料の支給、草刈業務等を行った。また、被災を未然に防ぎ、適切な維持管理を行うため、林道現況（危険・被害箇所等）調査を行った。

(1) 林道等維持管理事業

《 事業概要 》

路面・排水施設の補修、土砂・倒木の撤去等を適宜行い、草刈清掃等を実施することにより視界の確保など利用者が安全に利用できるよう維持管理を行った。

区分	件数（件）	内容	金額（円）
施設修繕料	21	路側・法面等修繕	8,462,511
施設維持管理委託料	12	除草作業等	2,213,500
機械借上料	11	法面崩落土撤去等	3,081,386
補修用原材料支給	60	生コンクリート等支給	6,168,195
林道等整備事業補助金	2	路面、路肩等の改良等	2,079,000

《 事業評価 》

林道等について適切な維持管理に努めることで、木材の搬出・運搬の作業効率向上及び良好な森林管理に資することができた。

(2) 林道現況調査業務

《 事業概要 》

林道の現況を把握し、効率的な維持管理を行うため、全林道の現況調査を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
林道現況調査等業務委託	市内全域	林道の現況調査（パトロール）・林道被害調査	4,136,000

《 事業評価 》

林道の現況調査を行ったことにより、路面洗掘や軽微な法面崩壊等を把握することができ、効率的に修繕を行うための基礎資料を作成することができた。

担当 林業振興室

9 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

予算現額 75,949,000 円
事業決算額 74,239,337 円
予算執行率 97.7 %

みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、災害に強い森林づくり、県民全体で支える社会づくりの2つの基本方針と、土砂や流木による被害を出さない森林づくり、暮らしに身近な森林づくり、森を育む人づくり、森と人をつなぐ学びの場づくり、地域の身近な水や緑の環境づくりの5つの対策に沿って、地域の実情に応じた創意工夫の森林づくり施策を行った。

(1) 森と緑の親子塾

《 事業概要 》

木のぬくもりや、木の良さを知ってもらうため、市内の小学生とその保護者を対象に森林や木材について学びふれあう場を提供した。

区分	参加者（人）	金額（円）
森と緑の親子塾開催業務委託	16	279,400

《 事業評価 》

しめ飾りづくりと丸太切り体験を通じ、木や葉を手で触れ香りを感じて良さを実感してもらうことで、その木が育つ森林やそこで営まれる林業について理解する機会を提供することができた。

(2) 里山整備体験

《 事業概要 》

里山整備を行う意欲の向上を図るため、竹の伐倒、処理の方法について体験し、里山整備の正しい方法について学ぶ場を提供した。

区分	参加者（人）	金額（円）
里山整備体験開催業務委託	27	220,000

《 事業評価 》

竹の伐倒、玉切り、片付けを正しく安全に行う方法を学び、里山整備に対する理解を深める機会を提供することで、森を育む人づくりに寄与することができた。

(3) 林地残材搬出促進事業

《 事業概要 》

間伐によって発生した林地残材が、豪雨時などに河川へ流れ出て被害を増大させる事態を防ぐため、林地残材の搬出・運搬に対して経費の一部を支援した。

区分	運搬した林地残材量（m³）	金額（円）
林地残材搬出促進事業補助金	6,968	30,428,800

《 事業評価 》

林地残材を減らすことで、災害に強い森林づくりが促進できた。また、副次的効果として、林地残材を木質バイオマス発電の原料として有効な活用を図ることができた。

(4) 流域防災機能強化対策事業

《 事業概要 》

災害に強い森林づくりとして、災害緩衝林事業箇所の周辺で土壌侵食等のおそれがある溪流沿いの森林において間伐を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
流域防災機能強化対策事業 （調査・測量）業務委託	一志町波瀬、美杉町八知	調査・測量 61.93ha	2,813,800
流域防災機能強化対策事業 （調整伐）業務委託	美里町桂畑、一志町波瀬、美杉町八知	保育間伐 58.60ha	33,523,600

《 事業評価 》

間伐を行ったことにより、災害緩衝林整備事業を実施した流域における防災機能を強化し、災害に強い森林づくりを促進することができた。

(5) 森林再生力強化対策事業補助金

《 事業概要 》

災害に強い森林づくりとして、森林所有者等が行う新植地への獣害防護柵の設置を支援した。

交付対象者	内容	金額（円）
中勢森林組合、住友林業（株）	柵延長 4,817m	3,650,000

《 事業評価 》

新植地への獣害防止施設の整備について支援を行い、森林の再生を妨げている野生獣による食害の抑制を図ることができた。

(6) 災害からライフラインを守る事前伐採事業

《 事業概要 》

台風等による倒木により、電気などのライフラインを寸断するおそれのある樹木の事前伐採を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
災害からライフラインを守る事前伐採事業業務委託	美杉町八知	事前伐採 44本	3,190,000

《 事業評価 》

電線沿いの樹木を伐採したことにより、台風等の災害時における風倒木の対策をとることができた。

担当 林業振興室

予算現額	104,613,000 円
事業決算額	104,612,279 円
予算執行率	100.0 %

森林環境譲与税を財源として、新たな森林経営管理制度に取り組み、森林所有者の意向により市が経営管理権を取得し、森林を整備することで市面積の約6割を占める森林を適正に管理し、森林の持つ多面的機能を活かせる取組を行った。

(1) 森林経営管理事業（意向調査）

《 事業概要 》

森林経営管理権設定を行うために、美杉地域に森林を所有する者を対象に森林の管理を自ら行うか市へ委託するかについて意向調査を行った。

事業名	事業量	金額（円）
森林経営管理事業（意向調査）業務委託	区域面積 16,460ha 筆数 33,120筆 所有者数 4,884人	42,075,000

《 事業評価 》

森林所有者の意向を確認したことにより、市が管理していく森林の情報を把握することができた。

(2) 森林経営管理事業（現況調査・境界明確化）

《 事業概要 》

意向調査の結果に基づき、市への経営委託を希望する森林のうち、希望者が集中している地域を先行して森林現況調査・境界明確化を実施した。

事業名	事業量	金額（円）
森林経営管理事業（現況調査・境界明確化）業務委託	森林現況調査 100.51ha 境界明確化 100.51ha 林地台帳修正 416ha	15,400,000

《 事業評価 》

現況調査や境界明確化により、市が経営管理権を設定していく上で必要な情報の整備をすることができた。

(3) 森林経営管理事業（森林整備）

《 事業概要 》

経営管理権を取得した森林及び整備が遅れている市有林について、森林を健全な状態にする等適正な管理を行うため、間伐を実施した。

事業名	委託場所	事業量	金額（円）
森林経営管理事業（森林整備・市有林）業務委託	美杉町太郎生	保育間伐 17.02ha	13,750,000
森林経営管理事業（森林整備第1号）業務委託	芸濃町河内	保育間伐 22.31ha	18,601,000
森林経営管理事業（森林整備第2号）業務委託	芸濃町河内	保育間伐 13.27ha	6,132,500

《 事業評価 》

間伐を行ったことにより、森林の持つ公益的機能の発揮に貢献することができた。また、適正な管理を行う必要性を示すような模範となる森林づくりを進めることができた。

担当 林業振興室

款 6 農林水産業費 項 3 水産業費 目 2 水産業振興費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4,845,497 円	円	円	円	47,000 円	4,798,497 円

1 水産振興支援事業

予算現額 5,868,000 円
事業決算額 4,845,497 円
予算執行率 82.6 %

《 事業概要 》

伊勢湾内の漁場の環境悪化に伴い、資源の減少が漁家の収入に大きな影響を与えていることから、水産資源の保護増殖を図る漁業組合等の取組に支援を行い、「とる漁業」から「つくり、育て、とる漁業」への転換を推進するとともに、魚食の推進を図るため、水産物消費拡大のPRを行った。また、水産資源の保護増殖を図るため、種苗放流や魚食の推進に係る漁業組合等の取組や水産多面的機能発揮対策に対し支援を行った。

区分	交付先	金額（円）
ガザミ種苗放流事業委託	三重県水産振興事業団	999,900
種苗・放流事業負担金	白塚漁業協同組合、香良洲漁業協同組合	2,795,500
種苗養殖・放流事業補助金	白塚漁業協同組合	396,000
水産多面的機能発揮対策交付金	マリン塾かわげ	47,000

《 事業評価 》

稚貝放流区域において、組合で共同作業を実施し、漁場の管理を適正に行うことで、「つくり、育て、とる漁業」の推進や、マリン塾かわげなど活動団体が干潟の保全活動を実施し、水産の多面的機能の発揮を図ることができた。

また、三重県水産物消費拡大協議会が作成したお魚カレンダーを津がんばるマルシェで配布し、魚食の推進を図るため、津市農林水産物利用促進協議会のホームページの活用等により、水産物の消費拡大のPRを積極的に図ることができた。

担当 水産振興室

款 6 農林水産業費 項 3 水産業費 目 3 漁港整備費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
146,381,887 円	57,000,000 円	円	57,000,000 円	円	32,381,887 円

2 漁港等維持管理事業

予算現額 5,987,000 円
事業決算額 5,291,509 円
予算執行率 88.4 %

《 事業概要 》

漁港施設の適切な維持管理による、水産物の安定的な供給に努めるとともに、漁港施設に係る除草作業等適切な維持管理を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
白塚漁港及び香良洲漁港背後地除草業務委託	白塚町、河芸町一色、香良洲町	除草 14,400㎡	1,851,300
白塚町地内排水管等清掃業務委託	白塚町	排水管清掃 300m	1,133,000

《 事業評価 》

漁港施設の維持管理のため、施設内の除草、清掃等を適時行い、適正に管理を行うことができた。

担当 水産振興室

3 漁港等整備事業

予算現額 146,000,000 円
事業決算額 133,456,400 円
予算執行率 91.4 %

《 事業概要 》

災害に強く安全な漁港の整備と水産物の安定的な供給に寄与するため、施設の長寿命化計画に基づき海岸堤防の老朽化対策工事に着手した。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
香良洲漁港海岸保全施設整備工事	香良洲町	鋼矢板工 101枚	133,456,400

《 事業評価 》

災害に強く安全な漁港づくりを推進するとともに、水産物の安定的な供給に寄与する工事に着手することができた。

担当 水産振興室

款 6 農林水産業費 項 4 農業集落排水費 目 1 農業集落排水事業費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
437,260,000 円	円	円	円	円	437,260,000 円

1 農業集落排水事業

予算現額 447,474,000 円
事業決算額 437,260,000 円
予算執行率 97.7 %

《 事業概要 》

生活環境の改善、農業用排水及び公共用水域の水質保全に寄与することを目的に、26地区の処理施設の適切な維持管理に要する経費や、事業実施に係る起債の償還を行うため、農業集落排水事業特別会計へ繰出を行った。

農業集落排水事業 436,114,000 円（うち繰出基準額 299,977,000円）
簡易排水事業 1,146,000 円（うち繰出基準額 607,000円）

《 事業評価 》

農業集落排水事業特別会計へ繰出を行うことにより、経営の健全化を図ることができた。

担当 経営企画課

款 7 商工費 項 1 商工費 目 1 商工総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
391,581,295 円	円	円	円	40,000 円	391,541,295 円

2 商工一般事務事業

予算現額 51,195,000 円
事業決算額 51,148,011 円
予算執行率 99.9 %

《 事業概要 》

商工事業等に関わる事務経費を執行した。
また、津商工会議所、津市商工会、津北商工会の事業に対する補助金の交付を行った。

《 事業評価 》

商工事業の円滑な事務運営に寄与することができた。
また、津商工会議所、津市商工会、津北商工会に対し事業補助金を交付したことにより、各団体の円滑な事業推進を支援することができた。

担当 商業振興労政課

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工業振興費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2,822,741,403 円	997,753,611 円	863,560 円	円	1,392,111,293 円	432,012,939 円

8 商業振興事業

予算現額 37,953,200 円
事業決算額 33,509,356 円
予算執行率 88.3 %

商業振興を図るため、商業及び物産の振興並びに中心市街地の活性化に係る事業として、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ、各商業団体等が実施する誘客事業、物産振興事業、商店街における商店の集積を目的とした空き店舗活用事業などに対する支援を行うとともに、まちづくり会社と連携し、中心市街地の商業の活性化に資する各事業を実施した。

また、UIJターン促進事業を実施し、本市への定住促進と市内企業の担い手となる人材の確保に取り組んだ。

(1) 商店街のにぎわい創出と魅力発信

《 事業概要 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、集客イベントの開催や学生などの参加が困難となり、通常の事業を中止せざるを得ない状況の中で、地域と連携して商店街等の賑わいを創出するための事業として津のまん中ウォーク事業を実施した。

また、まん中広場及びセンターパレスホールの管理・運営など、中心市街地の活性化に係る事業を行った。

○商店街にぎわい創出事業（津のまん中ウォーク事業）

街なかに賑わいを創出するとともに、市民がまちとその歴史に興味や愛着を持つきっかけをつくることを目的に、株式会社まちづくり津夢時風に委託し、鉄道事業者との連携のもと、中心市街地にある名所・旧跡等を巡るウォークイベントを開催した。

開催日	コース名	参加人数（人）	委託金額（円）
11月23日	映画「浅田家！」舞台の地を巡ろう！	997	163,000

○施設利用状況

施設名	利用者数
センターパレスホール	6,500人（稼働日数79日）
まん中広場	7,459人（利用件数431件）

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、感染拡大が沈静化した11月に津のまん中ウォーク事業を1回開催するのみとなったが、まちづくり会社及び鉄道事業者との連携のもと感染防止対策をしながら開催し、中心市街地への誘客のきっかけづくりにつなげることができた。

(2) 商業の振興に係る補助

《 事業概要 》

各商業団体等が実施する誘客促進事業、物産振興事業、商店街における商店の集積を目的とした空き店舗活用事業などに対して支援を行うとともに、津市の商業及び物産振興に取り組む団体を支援した。

○商業振興事業補助金

事業内容	件数（件）	金額（円）
商業活性化事業	13	1,432,904
商店街等新規創業支援事業	7	2,764,696

○地場産業振興事業補助金

交付先 津市物産振興会
交付金額 1,865,000円

事業内訳	開催日	実施場所等
ミニスイーフESTA	7月23日～26日	イオンタウン津城山
津うのええもん！物産展	9月19日～22日	イオンタウン津城山
津うキャラお買い回りスタンプラリー	10月16日～12月31日	津市物産振興会会員店舗 （参加者数：842人）

○スイーフESTA事業補助金

交付先 津市物産振興会
交付金額 1,084,917円

事業内訳	開催日	実施場所等
美味スイーフ（販売会）	2月20・21日	津松菱

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、高虎楽座、物産まつり等の大規模来街促進イベントが中止となり、販売促進に資する催事等も実施形態が制限される状況であったものの、商店街の誘客促進の取組、空き店舗活用事業に対する補助金の交付、物産スタンプラリーの開催支援、本市の物産品・特産品のPR等を積極的に行うことで、商業の振興を図ることができた。

なお、補助金交付事務については、不適切な支出を防止するためチェック体制の徹底に取り組む。

(3) U I J ターンの促進

《 事業概要 》

本市へのU I J ターン就職に対し奨励金を交付し、本市への定住促進と市内企業の人材確保に寄与することにより、商工業の振興及び経済の活性化を図るため、U I J ターン促進奨励金事業を行った。

U I J ターン促進事業

奨励金名	件数 (件)	金額 (円)
ふるさと就職活動応援奨励金	8	121,000
ふるさと就職新生活応援奨励金	28	1,400,000

《 事業評価 》

本市企業へ就職活動を行った本市出身者や、本市企業に就職し市内に転入した市外在住者に対し奨励金を交付することで、定住促進に努めることができた。

担当 商業振興労政課

9 ビジネスサポート事業

予算現額 53,243,000 円
事業決算額 50,388,811 円
予算執行率 94.6 %

ビジネスサポートセンターにおいて、スピーディかつ継ぎ目のない支援を提供するワンストップ窓口として、企業誘致の推進、モノづくりを中心とした市内企業の支援、起業・創業の支援を行った。

(1) ビジネスサポートセンター総務事業

《 事業概要 》

ビジネスサポートセンターの運営に係る維持管理を行った。

《 事業評価 》

経費の節減に努め、効果的な運営を行うことができた。

(2) 経営支援事業

モノづくりを中心とした市内中小企業の支援、起業・創業の支援を行った。

ア 市内中小企業支援

《 事業概要 》

市内中小企業の直面する課題解決のための相談や補助制度のほか、各支援機関との橋渡しや中小企業支援施策の情報提供、中小企業の経営者等を対象とする経営戦略セミナーの開催や社員研修等への補助制度により、人材育成等の支援を実施した。

企業相談 ※訪問企業数や相談件数はすべて延べ数

区分	専門家相談開設日数 (日)	相談件数 (件)
ものづくり支援	10	12
地域資源活用支援	67	198

人材の確保・育成

事業名	事業内容
高校生向け企業ガイドの配布	掲載企業：30社、配布枚数：県内高校に1,100部

事業名	回数 (回)	参加人数 (人)
オンライン工場見学の実施	2	170
経営戦略セミナー (オンライン)	1	10

補助金等

区分		件数（件）	金額（円）
中小企業振興事業補助金	人材育成支援	22	1,369,000
	新商品等開発支援	5	3,060,000
	生産性向上設備支援	17	15,708,000
小規模事業資金融資等に係る信用保証料補給金		6	1,042,800

《 事業評価 》

国・県・市等の補助制度の相談等があり、企業相談件数は、対前年約5%の増加となったが、新型コロナウイルス感染症の影響により通常の企業セミナーや魅力発見ツアーが実施が出来なかったため、オンラインや紙面によるコロナ禍における企業の人材確保・育成等について支援を図ることができた。

イ 起業・創業支援

《 事業概要 》

市内で起業・創業を目指す方々からの相談を受けるとともに、公的創業支援ネットワーク創業サポーターソケットの強みを生かし、各支援機関が連携し、創業準備段階から創業後のフォローアップまで一貫した支援が行える体制を整え、起業・創業を志す方からの計画や資金などの相談に関し、343件の相談に対応した。

市域における创业者の発掘や創業気運醸成等を目的としたビジネスカフェについては、新型コロナウイルス感染症の影響により1回の開催となった。

また、創業において資金融資を必要とする方に対して保証料補給等の支援を行った。

創業資金融資に係る補給金

区分	件数（件）	金額（円）
保証料補給	16	1,241,135
利子補給	98	1,867,410

《 事業評価 》

起業・創業相談等においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、相談件数が対前年比で約21%減少したものの、公的創業支援ネットワーク創業サポーターソケットが連携し、ビジネスカフェ、つ創業塾等を通して、創業相談のみに留まることなく継続的な支援を行うことで、市内において24件の創業に結びつけることができた。

(3) 企業誘致事業

《 事業概要 》

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、積極的な企業訪問等による誘致活動は行えなかったが、メールや電話等で情報収集を行いながら誘致活動を行った。

《 事業評価 》

企業誘致活動に取り組んだ結果、中勢北部サイエンスシティに進出企業1社、約21,000㎡の用地の分譲が決定し、中勢北部サイエンスシティの賃貸を含む分譲率100%を達成することができた。

担当 経営支援課
企業誘致課

10	企業立地奨励金事業	予算現額	346,674,000 円
		事業決算額	343,423,540 円
		予算執行率	99.1 %

《 事業概要 》

本市への企業の進出や設備投資を促進するため、津市企業立地促進条例に基づき、事業者の指定及び奨励金の交付を行った。

種類	件数 (件)	金額 (円)
企業立地奨励金	12	29,387,300
企業立地奨励金(特定産業)	9	178,213,400
用地取得費助成奨励金	10	135,822,840
合計	31	343,423,540

《 事業評価 》

企業の設備投資に係る負担を軽減することにより、企業の進出や立地を促進し、本市における産業の振興及び雇用の促進に寄与することができた。

担当 経営支援課

11	工業用施設等維持管理事業	予算現額	13,008,000 円
		事業決算額	12,432,325 円
		予算執行率	95.6 %

《 事業概要 》

産業拠点である中勢北部サイエンスシティ、ニューファクトリーひさい及び森工業団地等について、各事業主体との連携のもと、定期的な維持管理を行うとともに、施設用備品や消耗品の購入により、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を行った。

新型コロナウイルス感染症感染防止対策

対象施設	事業内容	実績 (円)
七栗産業会館	消毒液購入	1,518
桃園情報センター	エアコン購入	2,046,000

《 事業評価 》

工業団地等の適正な維持管理を行うことにより、品質保持と企業誘致の促進に寄与することができた。

また、感染防止対策により、新しい生活様式に対応した施設管理を行うことができた。

担当 経営支援課
企業誘致課
久居・地域振興課
安濃・地域振興課

12	中小企業・小規模事業者支援事業	予算現額	403,710,800 円
		事業決算額	403,383,039 円
		予算執行率	99.9 %

《 事業概要 》

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業売上減少等、事業に支障をきたしている中小企業・小規模事業者に対し、支援を行った。

休業要請に協力した事業者に対する支援策として県との協調による三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金、国の持続化給付金の対象とならない市内事業者の事業継続を支援した津市事業継続支援金、市内飲食事業者の新たな事業展開を支援した飲食事業者事業展開支援金、国の持続化給付金を得てもなお厳しい経営状況にある市内観光・イベント事業者を対象にした観光・イベント事業維持支援金の交付を行った。

また事業者が事業拡大や販売促進等新たな事業展開に取り組む場を提供することを目的に、津がんばるマルシェ実施事業を行った。

各支援金交付事業

事業名	件数（件）	実績（円）
三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金	1,493	368,721,673
津市事業継続支援金	248	24,800,000
飲食事業者事業展開支援金	14	1,246,000
観光・イベント事業維持支援金	14	2,550,000

津がんばるマルシェ実施事業

事業名	開催場所	実施期間、実施日	延べ出店数
津がんばるマルシェ	津センターパレス	5月27日～3月31日	1,203
久居版津がんばるマルシェ	久居アルスプラザ、緑の風公園	10月18日、10月31日、11月21日、12月19日	85

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、経営状況が厳しい事業者に対し各種支援金による支援を実施するとともに、新たな事業展開を行う事業者の活動の場を提供することにより、当該感染症の影響を受けた事業者の経営の安定化と事業活動の支援に資することができた。

担当 商業振興労政課
経営支援課
観光振興課
久居・地域振興課

13 プレミアム付商品券発行事業

予算現額 1,980,408,000 円
事業決算額 1,979,604,332 円
予算執行率 100.0 %

《 事業概要 》

新型コロナウイルス感染症拡大により深刻な影響を受けている市内の事業者及び市民生活を応援するとともに、市内の消費の拡大と地域経済を活性化することを目的として、1冊（7,000円）あたり2,000円（プレミアム率40%）のプレミアムを付与し、プレミアム付商品券を販売した。1冊または複数冊という購入希望を募ったところ、89,100人の応募があり、1冊販売16,400人、3冊販売27,200人、4冊販売45,500人の割り当てとなった。

登録事業者数	1,575者
発行総額	1,941,394,000円（277,342冊）
うちプレミアム分	554,684,000円

《 事業評価 》

広報紙やホームページの開設等により周知を行った結果、平成27年度の同様の商品券事業の申込者数49,978人を大きく上回る申込をいただくことができた。

市内における幅広い業種の事業者に商品券を取り扱っていただくことにより、登録事業者数は過去最高となり、販売した商品券総数の約99.8%（1,937,367,000円）の換金があり、プレミアム分の経済効果と合わせ、市内の消費喚起と事業者の支援につなげることができた。

担当 商業振興労政課

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
303,852,743 円	1,972,000 円	3,738,150 円	11,800,000 円	60,245,629 円	226,096,964 円

1 観光振興事業

予算現額 69,141,000 円
 事業決算額 67,236,307 円
 予算執行率 97.2 %

《 事業概要 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、本市を代表する津まつりや津花火大会といったイベントは中止となったが、感染状況を見極めながら、適時適切な観光情報の案内や発信等を通じ、市内観光地等の魅力をPRするとともに、観光関連団体等への負担金、補助金の交付等により、地域住民・各種団体・行政が一体となり、コロナ禍における観光振興に取り組んだ。

本市の観光振興に資する活動を行っている団体などへの支援等

団体名	主な事業	金額（円）
（一社）津市観光協会	偕楽公園花見客安全確保事業、観光看板管理、観光情報発信提供に係るホームページ管理等	14,699,000
	観光パンフレット・ポスター等作成	2,130,000
榊原温泉振興協会	ひな祭り、環境美化、案内看板維持、おもてなし館運営、PR活動	10,000,000
津の海観光客おもてなし協議会	潮干狩り及び海水浴期間における迷子案内、監視、救護等	9,293,054
観光ボランティアガイドネットワーク協議会	観光客誘致ウォーク実施、ガイド団体育成支援、案内板設置	3,100,000
（社）三重県観光連盟	観光情報収集発信事業、観光客誘致拡大広報宣伝事業、観光基盤整備事業	1,804,000
（特非）津う郷育委員会	津ぎょうざパンフレットなどの作成	470,000

本市の魅力を発信するためのキャンペーンや情報発信等

委託名	委託先	委託内容	実績	金額（円）
津駅前観光案内所運営業務委託	（一社）津市観光協会	観光情報提供等を行う観光案内所の運営	案内者数 8,400人	10,140,900
観光誘客PRキャンペーン業務委託	（一社）津市観光協会	市内外のイベントにおける観光PR活動	PRキャンペーン実施数 46件	7,040,000
新聞雑誌広告等情報発信業務委託	（一社）津市観光協会	テレビ、新聞、雑誌等を活用した広告掲載及び情報提供による観光PR活動	広告及び情報提供数 64件	6,239,200

《 事業評価 》

各種関係団体と連携しながら、新型コロナウイルス感染症の警戒レベルに合わせたきめ細かな観光情報の発信等により、本市の多彩な魅力ある観光資源の認知度の維持・向上を図ることができた。

また、中止となったイベントの代わりにオンライン津まつり2020・津まつり展2020などを開催し、観光に資する機運の醸成を図るとともに、市民の活気につなげることができた。

担当 観光振興課
 久居・地域振興課

2 観光施設維持管理事業

予算現額 252,380,000 円
 事業決算額 236,616,436 円
 予算執行率 93.8 %

《 事業概要 》

榊原自然の森温泉保養館湯の瀬をはじめ、宿泊施設の錫杖湖水荘やレークサイド君ヶ野、キャンプ場や道の駅等、各観光施設の運営及び維持管理を行うとともに、観光施設の更新や環境整備に向けた取組を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により、休止対応となった観光施設の指定管理者に対して、産業・観光施設事業継続支援金を交付した。

主な観光施設利用状況

地域	施設名	利用者数（人）
久居	榊原自然の森温泉保養館湯の瀬	99,218
芸濃	錫杖湖水荘	9,353
一志	矢頭中宮キャンプ場	238
白山	青山高原保健休養地	3,704
美杉	スカイランドおおぼら	1,396
	レークサイド君ヶ野	1,756
	道の駅美杉	26,526
	ヒストリーパーク塚原	3,060
	伊勢奥津駅前観光案内交流施設	17,548

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
榊原自然の森温泉保養館整備・運営事業調査・設計業務委託	榊原町	施設整備に係る調査・設計業務	41,800,000
榊原自然の森温泉保養館整備・運営事業調査・設計業務に係るモニタリング支援業務委託	榊原町	調査・設計業務段階におけるモニタリング支援業務	11,209,000
榊原自然の森温泉保養館整備に係るアドバイザー業務委託	榊原町	関心表明の分析・評価支援、事業者等募集、選考及び発注支援業務	2,640,000
青山高原保健休養地崩落法面詳細設計等業務委託	白山町伊勢見	崩落法面整備工事に係る調査・設計業務	1,400,000

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
御殿場海岸南公衆便所新築工事	藤方	公衆便所設置工事	17,754,000
津の海（御殿場海岸）環境整備事業に伴う下水道管布設工事	藤方	下水道管布設工事	4,832,300
錫杖湖水荘トイレ洋式化改修工事（コロナ対策）	芸濃町河内	トイレ洋式化改修工事	902,000

産業・観光施設事業継続支援金

対象施設	指定管理者	金額（円）
美し郷霧山	美し郷霧山施設管理運営協議会	370,000
ヒストリーパーク塚原	ヒストリーパーク塚原管理運営協議会	40,000

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年最盛期となるゴールデンウィーク前後において施設を休止したことなどから、施設の利用者は低迷したものの、キャンプ場など一部の屋外観光施設においては、感染症の影響とアウトドアブームの伸長に伴い、休止期間後に例年の利用者を上回る利用者が見られるなど、市民等へレクリエーションの場を提供することができた。

また、各観光施設における感染症対策を含めた適切な維持管理に努めたほか、御殿場海岸における堤防改修工事の完了にあわせて新たに公衆便所を整備するとともに、榊原自然の森温泉保養館の更新に向けた取組など、受入体制等の整備充実を進めることができた。

担当	観光振興課
	久居・地域振興課
	芸濃・地域振興課
	美里・地域振興課
	安濃・地域振興課
	一志・地域振興課
	白山・地域振興課
	美杉・地域振興課

款 8 土木費 項 1 土木管理費 目 1 土木総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
306,499,072 円	円	円	円	3,548,457 円	302,950,615 円

2 土木管理事業

予算現額 47,091,000 円
事業決算額 44,812,254 円
予算執行率 95.2 %

《 事業概要 》

土木事業等に関わる賠償金のほか、津北工事事務所及び津南工事事務所に係る維持管理経費など、土木事業全般に係る経費を執行した。なお、令和2年度は、請負報酬請求控訴事件に係る判決に伴う賠償金を支出した。

《 事業評価 》

土木事業等に関わる賠償金、また、両工事事務所に係る経費などについて、適正に執行できた。

担当 都市政策課
建設政策課

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 1 道路橋りょう総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,200,099,789 円	8,493,000 円	100,220,000 円	円	11,164,200 円	1,080,222,589 円

2 道路管理事業

予算現額 67,312,000 円
事業決算額 62,589,278 円
予算執行率 93.0 %

《 事業概要 》

市道の認定、道路台帳の整備・管理業務、道路・水路の占用許可業務、占用料の徴収、道路・水路等と民有地との境界確認等の業務を行った。

また、幹線道路の整備、促進に係る国・県等との調整業務を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
道路台帳更新業務委託	市内	道路台帳整備に伴う測量業務、道路台帳整備等	38,924,639

《 事業評価 》

道路管理における事務等を円滑に行うとともに、国・県等と調整を行い、幹線道路の整備、促進を図ることができた。

担当 建設政策課
事業調整室
用地・地籍調査推進課

3 地籍調査事業

予算現額 188,408,000 円
事業決算額 155,457,388 円
予算執行率 82.5 %

《 事業概要 》

地籍調査事業を行うことにより、南海トラフ巨大地震を始めとする災害の際に境界を正確に復元することが可能となり、被災後の迅速な復旧・復興を図ることができるとともに、土地境界をめぐるトラブルの未然防止、土地の有効活用の促進、各種公共事業の効率化・コスト縮減等が図られることから、沿岸部の南海トラフ巨大地震に伴う津波浸水想定区域を地籍調査の重点整備区域と位置付け、津市地籍調査事業計画に基づき事業を実施するとともに、一般整備区域における事業を実施した。

また、久居明神地区、芸濃町棕本地区及び安濃町東観音寺地区において、市有地（公共施設用地）の適正管理等のための境界確定測量等を実施し、その測量成果を活用して国土調査法第19条第5項指定による地籍整備を実施した。

地籍調査事業

区分	実施地区		計画面積	実施内容	事業手法
重点整備区域	津地域	雲出地区・高茶屋地区・藤水地区の一部	1.42km ²	境界立会地籍測量	官民境界等先行調査
		白塚地区・栗真地区の一部	0.58km ²	境界立会地籍測量	
	河芸地域	上野地区・豊津地区の一部	0.71km ²	境界立会地籍測量	
		上野地区の一部	0.41km ²	境界立会地籍測量	一筆地調査
一般整備区域	一志地域	波瀬地区の一部	4.53km ²	調査図素図等作成 境界立会 閲覧	一筆地調査 (リモートセンシング)
		波瀬地区の一部	0.16km ²	境界立会地籍測量	一筆地調査
	白山地域	川口地区の一部	0.06km ²	閲覧	
	美杉地域	下之川地区の一部	2.55km ²	閲覧	

地籍整備推進調査事業

実施地区	調査面積	実施内容	事業目的
久居明神地区	0.70ha	境界確定測量 (基準点設置・境界立会・境界測量)	市有地（公共施設用地）の適正管理
芸濃町棕本地区	4.50ha		
安濃町東観音寺地区	3.00ha		

《 事業評価 》

重点整備区域における地籍調査事業は、平成27年度から周知を図りながら集中的に実施することで、地域住民の地籍調査に対する認識と理解が高まり、土地所有者の協力が得られ、津地域の雲出・高茶屋・藤水地区の一部、白塚・栗真地区の一部及び河芸地域の上野・豊津地区の一部における境界立会においても円滑な事業推進を図ることができた。

担当 用地・地籍調査推進課

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,334,969,424 円	44,500,000 円	円	242,300,000 円	14,699,077 円	1,033,470,347 円

1 道路維持事業

予算現額 1,541,936,900 円
事業決算額 1,334,969,424 円
予算執行率 86.6 %

《 事業概要 》

道路利用者が安全、快適に通行できるよう道路機能を維持することを目的に、道路、水路及び附帯構造物の老朽箇所、破損箇所などの修繕、補修並びに路肩等の除草業務及び清掃業務を行い、生活基盤である道路施設の維持管理を行った。

道路維持事業（北工事事務所）

区分	件数（件）	内容	金額（円）
施設等維持管理業務委託	249	路肩草刈、側溝清掃等	265,848,686
道路維持工事	53	舗装復旧、側溝整備等	317,337,700
環境整備工事	6	道路側溝、舗装等	67,493,700

道路維持事業（南工事事務所）

区分	件数（件）	内容	金額（円）
施設等維持管理業務委託	127	路肩草刈、側溝清掃等	171,286,054
道路維持工事	36	舗装復旧、側溝整備等	207,843,541
環境整備工事	5	道路側溝、舗装等	57,756,458

道路維持事業（交付金事業）

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
津港跡部線及び栗真海浜線 道路照明灯修繕工事	東丸之内ほか4町	照明柱 5基 照明灯 37基 ランプ取替 26基	30,573,400
塔世橋南郊線道路改良（舗装）工事	藤方	舗装工 面積 2,480㎡	29,959,000

《 事業評価 》

生活基盤である道路施設の維持保全を図ることができた。引き続き、安全で快適な生活環境を保全するため、地元関係者と協議しながら、緊急性の高い箇所から順次改修を進めていく。

担当 建設整備課
津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 3 道路新設改良費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
969,656,752 円	253,185,500 円	円	548,000,000 円	66,612,086 円	101,859,166 円

1 道路新設改良事業

予算現額 1,244,449,400 円
 事業決算額 969,656,752 円
 予算執行率 77.9 %

《 事業概要 》

道路整備計画により、市内の広域交流を促進する道路整備を対象とし、地域の活性化を図るため、幹線道路へのアクセスの改善や、現道拡幅を行い、円滑な交通の確保、安全性に配慮した道路整備を行った。

なお、執行率が77.9%となった主な要因は、道路新設改良事業（交付金事業）（事業費：148,885,670円）等を令和3年度へ繰越したことによる。

道路新設改良事業（道路等特定事項）

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
半田久居線及び雲出野田線 道路詳細設計等業務委託	半田	道路詳細設計 延長 1.54km	19,858,600
半田久居線及び雲出野田線 用地測量業務委託	半田	用地測量 面積11.33ha	11,193,600

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
三谷中津線道路改良工事	美杉町下之川	掘削工 体積 12,110m ³ 側溝工 延長 1,317m 舗装工 面積 2,760m ²	145,635,600

道路新設改良事業（交付金事業）

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
紀勢本線津構内大谷踏切道 拡幅工事に係る分岐器移設 その他工事の施行に関する 委託	羽所町	分岐器移設工事委託	50,477,831
紀勢本線津構内15k089m付 近大谷踏切道移転拡幅工事 の施行に関する委託	羽所町	踏切道拡幅工事委託	34,100,000

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
久居駅東口広場等整備工事	久居新町	ブロック舗装工 面積 2,230m ² 照明設備工 5基 管布設工 延長 59m	49,995,100
久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その1）	久居新町	場所打函渠工 延長 103m 側溝工 延長 103m	46,597,700
久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その2）	久居烏木町及び久居寺町	場所打函渠工 延長 126m 側溝工 延長 154m	57,534,400

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その3）	久居烏木町及び久居寺町	側溝工 延長 168m 管渠工 延長 180m	21,677,200
久居駅前第2公共自転車等駐車場整備工事	久居新町	舗装工 面積 290㎡ 柵工 延長 57m 自転車ラック工 22基	17,101,700
白山芸濃線道路改良（舗装）工事（その1）	安濃町草生	舗装工 面積 1,160㎡	15,029,300
白山芸濃線道路改良（舗装）工事（その2）	稲葉町及び美里町足坂	舗装工 面積 3,650㎡	45,204,500
白山芸濃線道路改良（舗装）工事（その3）	芸濃町萩野及び安濃町戸島	舗装工 面積 3,484㎡	47,896,200
船頭町垂水線道路改良工事	八幡町津	舗装工 面積 1,479㎡ 側溝工 延長 544m	37,620,000
一身田町長岡線道路改良工事	一身田大古曾	箱型暗渠工 延長 15m 側溝工 延長 232m	17,823,300
高茶屋小森町第24号線道路改良工事	高茶屋小森町	側溝工 延長 172m 舗装工 面積 63㎡	13,302,300

用地買収	所在地	筆数（筆）	取得面積（㎡）	金額（円）
上浜町大谷町第1号線外1路線道路改良事業用地	大谷町及び上浜町六丁目	3	484.03	52,100,000
高茶屋小森町第24号線道路改良事業用地	高茶屋小森町	2	89.17	3,914,563

道路新設改良事業（市単独事業）

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
芸濃こども園整備に伴う駐車場及び園庭等整備工事	芸濃町棕本	側溝工 延長 112m 舗装工 面積 976㎡	15,851,900

《 事業評価 》

交付金事業においては、高茶屋小森町第24号線及び一身田町長岡線など道路整備や大谷踏切拡幅事業を進めるとともに、久居駅周辺地区都市再生整備計画事業については、事業を完了することができた。市単独事業においても、三谷中津線など道路整備を行うことができた。

引き続き、幹線道路へのアクセスの改善や現道拡幅を行い、円滑な交通の確保を図るとともに、安全性に配慮した道路整備に努めていく。

担当 建設整備課

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 4 橋りょう維持費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
868,385,036 円	434,585,650 円	円	324,100,000 円	32,066,381 円	77,633,005 円

1 橋りょう維持事業

予算現額 989,616,000 円
事業決算額 868,385,036 円
予算執行率 87.7 %

《 事業概要 》

橋梁の安全性、信頼性を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、修繕が必要（健全度Ⅲ）とされた橋梁の修繕を行うとともに、津興橋大規模更新事業に伴う仮橋架設等工事に着手した。

橋りょう維持事業（交付金事業）

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
津駅東西連絡歩道橋長寿命化修繕設計等業務委託	羽所町ほか2町	補修・耐震設計 1橋	44,173,800

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
津興橋大規模更新事業に伴う仮橋架設等工事（継続事業）	津興ほか2町	仮橋・仮栈橋上部工 136m 橋脚工 149本	286,672,500
津興橋大規模更新事業橋梁（下部工）築造等工事	津興ほか2町	場所打杭工 11本 橋台躯体工 1基 下部工（橋台）撤去工 1基 下部工（橋脚）撤去工 3基	200,000,000 (出来高部分払い)
津興橋大規模更新事業旧橋（上部工）撤去工事	津興ほか2町	上部工撤去工 126m	131,442,300
清水前橋ほか3橋橋梁長寿命化修繕工事	美里町桂畑ほか2町	断面修復工 4橋 ひび割れ補修工 3橋	15,506,000

《 事業評価 》

橋梁の安全性や信頼性を確保した道路サービスを提供するために、点検により修繕が必要（健全度Ⅲ）と評価された橋梁の修繕・更新を順次進めていき、「事後保全型」の維持管理から「予防保全型」の維持管理へ転換し、橋梁の長寿命化と修繕にかかる費用の縮減を図っていく。

津興橋大規模更新事業は、仮橋架設等工事が完了し、旧橋撤去工事に着手した。9月に津興橋の旧橋上部工の撤去が完了し、旧橋下部工の撤去を計画通り行うことができた。引き続き計画的に事業を進めていく。

担当 建設整備課
津北工事事務所
津南工事事務所

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
57,906,423 円	円	円	円	8,000,000 円	49,906,423 円

1 交通安全施設等整備事業

予算現額 15,200,000 円
事業決算額 14,021,631 円
予算執行率 92.2 %

《 事業概要 》

道路を通行する歩行者、車両等の安全確保を図るため、道路反射鏡、防護柵、視線誘導標、区画線、道路照明灯等の設置を行った。

交通安全施設等整備事業（北工事事務所）

区分	件数（件）	内容	金額（円）
交通安全施設整備工事	4	防護柵、区画線設置等	4,627,600
道路反射鏡等設置委託	29	道路反射鏡、防護柵設置等	3,601,428

交通安全施設等整備事業（南工事事務所）

区分	件数（件）	内容	金額（円）
交通安全施設整備工事	3	区画線設置	3,909,000
道路反射鏡等設置委託	3	道路反射鏡、防護柵設置等	929,936

《 事業評価 》

安全で安心な道路環境づくりに向け交通安全施設を整備することにより、道路通行者の安全確保を図ることができた。引き続き、公安委員会、教育委員会、地元等と連携して、交通安全施設の更新や整備を推進していく。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

2 交通安全施設等維持事業

予算現額 44,691,000 円
事業決算額 43,884,792 円
予算執行率 98.2 %

《 事業概要 》

道路交通の安全確保のため設置されている交通安全施設の老朽化、破損等による施設の修繕及び区画線の設置など交通安全施設の改修、改良等を行った。

交通安全施設等維持事業（北工事事務所）

区分	件数（件）	内容	金額（円）
交通安全施設修繕等	31	防護柵修繕等	8,395,959
区画線設置業務委託	36	区画線設置等	15,576,147
施設維持補修工事	1	区画線設置	3,890,300

交通安全施設等維持事業（南工事事務所）

区分	件数（件）	内容	金額（円）
交通安全施設修繕等	31	防護柵修繕等	9,890,980
区画線設置業務委託	13	区画線設置等	2,207,821
施設維持補修工事	1	区画線設置	1,624,000

《 事業評価 》

安全で安心な道路環境づくりに向け交通安全施設を維持・補修することにより、道路通行者の安全確保を図ることができた。引き続き、交通安全施設の維持保全等の改修を緊急性の高い箇所より順次進めていく。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60,419,663 円	円	328,640 円	円	6,153,400 円	53,937,623 円

2 河川管理事業

予算現額 10,546,400 円
事業決算額 10,442,809 円
予算執行率 99.0 %

《 事業概要 》

河川事業の整備、促進に係る国・県等の調整業務及び事業要望活動及び、一志地域における公共下水道事業全体計画（雨水）策定を行った。

委託名	委託内容	金額（円）
一志地域公共下水道事業全体計画（雨水）策定業務委託	一志地域における全体計画（雨水）策定	6,153,400

《 事業評価 》

地元関係団体と、国・県への事業要望活動を行い、河川整備の事業促進を図ることができた。
また、一志地域における公共下水道事業全体計画（雨水）の策定により、局所的な排水対策を進めることができた。

担当 事業調整室
河川排水推進室

款 8 土木費 項 3 河川費 目 2 河川維持費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
106,391,187 円	円	115,960 円	29,100,000 円	60,000 円	77,115,227 円

1 河川維持事業

予算現額 109,071,000 円
事業決算額 103,831,187 円
予算執行率 95.2 %

《 事業概要 》

排水能力の確保及び河川断面を確保することにより、周辺の浸水被害の低減と悪臭の解消を図ることを目的に準用河川、幹線水路、調整池等の土砂しゅんせつ及び草刈等の委託や改修工事を行った。

河川維持事業（北工事事務所）

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
河川・排水路及び調整池等の維持管理業務委託	藤方地内幹線水路・サイエンス調整池等	準用河川・排水路及び調整池等の草刈等	24,549,040
河川・排水路及び調整池等しゅんせつ業務委託	藤方地内幹線水路等	準用河川・排水路及び調整池等の土砂等のしゅんせつ	16,492,000

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
準用河川大谷川堆積土砂撤去工事	安濃町安部及び安濃町中川	河床等掘削	14,295,600

河川維持事業（南工事事務所）

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
河川・排水路及び調整池等の維持管理業務委託	高茶屋小森町等	準用河川・排水路及び調整池等の草刈等	22,329,232
河川・排水路等しゅんせつ業務委託	高茶屋小森町等	準用河川及び排水路等の土砂等のしゅんせつ	8,031,100

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
準用河川耕作川堆積土砂撤去工事	美杉町下多気	河床等掘削	5,843,200
準用河川王子討谷川堆積土砂撤去工事	美杉町竹原	河床等掘削	2,822,600

《 事業評価 》

河川の土砂しゅんせつ等を行うことにより、降雨時における河川の排水能力を高め、河川の氾濫等による浸水被害の低減を図ることができた。引き続き、河川の維持保全等に努め、緊急性の高い箇所より順次進めていく。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

2 急傾斜地崩壊対策事業

予算現額 2,560,000 円
事業決算額 2,560,000 円
予算執行率 100.0 %

《 事業概要 》

県が事業主体である急傾斜地崩壊対策事業を円滑に進めるため、県・地元との調整及び県施工事業費を負担した。

《 事業評価 》

地域住民の安全性を確保するため、県施工事業費を負担し、事業推進を図ることができた。引き続き、県に対して事業の実施を要望していく。

担当 河川排水推進室

款 8 土木費

項 3 河川費

目 3 河川改良費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
278,235,495 円	円	円	275,800,000 円	円	2,435,495 円

1 河川改修事業

予算現額 307,676,000 円
 事業決算額 278,235,495 円
 予算執行率 90.4 %

《 事業概要 》

浸水被害の低減を図るため、河川等の整備及び施設の改修等を緊急自然災害防止対策事業債を活用して行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額 (円)
弓之町ポンプ場ポンプ設備 (1号ポンプ) 改築工事	本町	ポンプ設備 (1号ポンプ) 改修	67,531,200
石田排水機場沈砂池設備 (除塵機) 改築工事	修成町	沈砂池設備 (除塵機) 改修	57,365,000
宮之前排水機場ポンプ設備改築工事	修成町	ポンプ設備改修	57,310,000
普通河川30号川改修工事	稲葉町及び久居一色町	ブロック積 延長 43m	32,692,000

《 事業評価 》

河川等の整備及び施設の改修等を行うことにより、降雨時における排水能力を高め、浸水被害の低減を図ることができた。引き続き、局所改良に努め、緊急性の高い箇所より順次進めていく。

担当 河川排水推進室
 下水道施設課

款 8 土木費

項 3 河川費

目 4 河川施設費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
163,980,492 円	円	532,830 円	円	31,455,600 円	131,992,062 円

1 排水施設維持管理事業

予算現額 203,068,600 円
 事業決算額 163,980,492 円
 予算執行率 80.8 %

《 事業概要 》

大雨による浸水被害を防ぐため、市内の排水機場 (30機場) について、日常の点検業務や修繕等を効率的に執行し、適正な維持管理に努めた。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
中央浄化センター等包括的維持管理業務委託	市内排水機場30施設	排水機場のポンプ設備・電気設備等の保守点検等	14,361,600
排水機場遊水池等しゅんせつ業務委託	白塚排水機場ほか2箇所	排水機場の土砂等のしゅんせつ	7,327,540

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
江戸橋第二排水機場場内整備工事	江戸橋一丁目	門扉・フェンスの設置	1,789,700

《 事業評価 》

排水機場各設備の適正な維持管理や老朽化した設備の修繕により、排水機能を確保することができた。

担当 下水道施設課

款 8 土木費 項 4 港湾費 目 1 港湾管理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
102,443,738 円	36,048,000 円	276,650 円	7,000,000 円	円	59,119,088 円

1 港湾・海岸維持管理事業

予算現額 2,483,000 円
事業決算額 1,353,197 円
予算執行率 54.5 %

《 事業概要 》

御殿場海岸広場や雲出臨港緑地の維持管理を行った。

なお、執行率が54.5%となった主な要因は、市内の海岸清掃等に係る県への負担金等に要する費用が少なかったことによる。

《 事業評価 》

御殿場海岸広場や雲出臨港緑地の維持管理に努め、市民が憩える場所の提供ができた。

担当 建設政策課
河川排水推進室
津北工事事務所
津南工事事務所

2 港湾整備事業

予算現額 8,500,000 円
事業決算額 7,126,000 円
予算執行率 83.8 %

《 事業概要 》

重要港湾津松阪港の港湾計画に基づく港湾整備等に関して、国や県との協議・調整等を行い、県において事業着手に向けて事前調査を行った。

《 事業評価 》

港湾の施設整備について、管理者である県や関係機関と連携し、老朽化した港湾施設の改修に向け、県において事前調査を行い、事業の進捗を図ることができた。

担当 事業調整室
河川排水推進室

3 津なぎさまち管理運営事業

予算現額 95,839,000 円
事業決算額 93,964,541 円
予算執行率 98.0 %

《 事業概要 》

海上アクセス拠点である津なぎさまちにおいて、指定管理者制度による施設の適正な維持管理を行い、市民の憩いの場の提供に努めた。

また、安定した運航事業を確立するために、運航事業者等と連携しながら利用促進に努めた。

区分	内容	金額（円）
海上アクセス拠点管理委託	指定管理者による施設の維持管理	39,145,700
津なぎさまちイメージアップ事業実施業務委託	高速船乗船会、乗船会の写真展示会、冬季イルミネーション等	3,141,735
駐車場用地借上	第2～第4駐車場 286台分	13,728,000
高速船運航事業者運航継続支援事業補助金(コロナ対策)	傭船料の一部支援 船舶検査等経費の一部支援	18,712,000

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
津なぎさまち内旅客船ターミナル空調設備改修工事（コロナ対策）	なぎさまち	空調設備改修工事	17,336,000

《 事業評価 》

指定管理者制度により施設利用者の利便性、快適性に配慮した適正な施設の管理運営を行うとともに、次年度からの指定管理者の選定についても円滑に進めることができた。

津なぎさまちイメージアップ事業については、コロナ禍におけるイベント開催基準を踏まえ、小中学生を対象とした高速船乗船会、乗船会の写真展示会、冬季イルミネーションなど規模縮小での実施となったが、海上アクセス拠点としての津なぎさまちの魅力を発信することができた。

高速船の運航においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度と比べて利用者が252,109人減少し25,217人となったが、市の所有する船舶2隻の傭船料及び検査等経費の一部支援を、高速船運航事業者に行い、運航事業の継続を図ることができた。

また、旅客船ターミナルの空調設備改修工事を実施し、温度調整及び換気機能が改善され、3密対策として新しい生活様式への対応ができた。

担当 交通政策課

款 8 土木費 項 4 港湾費 目 2 ヘリポート運営費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,409,730 円	円	円	円	円	1,409,730 円

1 伊勢湾ヘリポート管理運営事業

予算現額 1,501,000 円
事業決算額 1,409,730 円
予算執行率 93.9 %

《 事業概要 》

指定管理者制度による安全性の確保に留意したヘリポートの適正な管理運営を図ることにより、ヘリポートの円滑な運営を行った。

《 事業評価 》

施設の管理について、指定管理者と連携し、安全性を第一に考えたヘリポートの適正な管理運営を行い、大阪航空局が実施する定期検査（6年に1回）及び灯火検査（2年に1回）においても、適切な管理・運営がされているとの評価を受けた。

担当 交通政策課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 1 都市計画総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
780,275,835 円	74,021,509 円	10,553,500 円	2,400,000 円	99,609,671 円	593,691,155 円

2 交通政策関係事業

予算現額 241,369,000 円
事業決算額 234,486,290 円
予算執行率 97.1 %

《 事業概要 》

市内外への移動手段を確保するため、市自主運行バス及びコミュニティバスを運行するとともに、市民自主運行バス事業に補助を行った。

また、一般路線バス及びコミュニティバス等が運行されていない地域においては、地域住民運営主体型コミュニティ交通事業補助金の活用を図り、高松山団地乗合ワゴン、白山町二俣地区及び上佐田地区における乗合タクシー事業に対し支援した。

さらに、令和元年度に策定した第2次津市地域公共交通網形成計画の方向性に基づき、コミュニティバス及び市自主運行バスの再編について、各地域の自治会の代表者等で構成される地域公共交通あり方検討会等において協議を重ね、令和3年4月1日の運行開始に向けた取り組みを行った。

○市自主運行バス事業 延べ利用者数 88,341人 金額 67,284,052円

収支の悪化により廃止となった民間事業者による営業バス7路線（三行線、津新町大里線、安濃線、亀山棕本線、多気線、榊原線の一部及び名張奥津線の一部）について、市民の日常生活における移動手段を確保するため、業務委託により廃止代替バスとして維持を図った。

また、コミュニティバスの再編に併せて、利用が少ない区間等において、コミュニティバスによる代替運行により対応するなどの見直しに取り組んだ。

○コミュニティバス運行事業 延べ利用者数 76,976人 金額 150,764,331円

市内8地域（久居、河芸、芸濃、美里、安濃、一志、白山及び美杉地域）において、24ルートを実行した。

また、コミュニティバスの再編について、地域の特性や移動ニーズを把握した上で、地域の実情に応じ、かつ効率的な運行となるよう取り組んだ。

○市民自主運行バス事業 延べ利用者数 15,696人 金額 4,000,000円

既存路線バスとの連携を保ちながら市民の交通手段の充実を図り、交通の利便性の確保に寄与することを目的として、非営利活動法人が主体となって実施する事業に対し補助を行った。

○地域住民運営主体型コミュニティ交通事業 延べ利用者数 54人 金額 56,000円

路線バス及びコミュニティバスが運行されていない地域等において、地域住民の移動手段の確保に寄与することを目的として、地域住民が運営主体となつて行うコミュニティ交通事業に対し補助を行った。

《 事業評価 》

コミュニティバス、市自主運行バス及び市民自主運行バスについては、新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響に伴い利用者が減少し、特にコミュニティバス及び市自主運行バスに於ては、前年度比で2割程度減少となったが、市民の移動手段を確保するため、感染対策を行い、それぞれのバス事業の継続を図ることができた。

また、イベント等の多くが中止となった産業・スポーツセンターへ運行しているバス路線の利用者が大きく減少したことから、運行事業者である三重交通株式会社に対して支援金を交付し、運行継続を図ることができた。

なお、コミュニティバスについては、各地域において地域公共交通あり方検討会等で協議を重ねることで、地域の実情に応じた運行に、また、運行回数、運行日数及び運賃を原則、統一することで効率的な運行に再編することができた。

担当 交通政策課

3 都市計画関係事業

予算現額	885,000 円
事業決算額	762,499 円
予算執行率	86.2 %

《 事業概要 》

都市計画法に基づく各種許認可、届出事務及び都市計画に関する基本的な方針（津市都市マスタープラン）に基づく都市計画の変更等の業務を行った。

また、都市計画図等修正業務委託により、WebGISシステムの都市計画情報を更新した。

区分	委員数（人）	開催回数（回）	審査案件数（件）	報酬（円）
都市計画審議会	15	1	6	54,000

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
都市計画図等修正業務委託	都市計画区域内	WebGISの都市計画情報更新のためのデータ作成等	580,800

《 事業評価 》

津市都市マスタープランの方針に基づき、用途地域等について都市計画審議会の議を経た上で、都市計画の変更を行い、本市が目指す都市構造の構築を進めることができた。

また、都市計画図等修正業務委託により、WebGISシステムの都市計画情報を更新することで、最新の都市計画情報をホームページで公開することができた。

担当 都市政策課

4 景観形成関係事業

予算現額 4,149,000 円
事業決算額 4,035,279 円
予算執行率 97.3 %

《 事業概要 》

三重県屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可・指導、景観法に基づく届出制度による建築物等の審査等によって、市域の良好な景観の形成に関する業務を行った。

また、津市景観計画における重点地区に指定した地域を対象としたまちなみ修景整備事業補助金制度を運用し、景観の保全、創出等を支援した。

屋外広告物取扱件数

区分	件数 (件)	区分	件数 (件)
はり紙・立看板	23	横断幕・アドバルン	6
広告板・広告塔	2,511	広告旗	20
電柱等広告	4,779	その他	170
		合計	7,509

まちなみ修景整備事業補助金

場所	種類	数量 (基)	金額 (円)
美杉町三多気	屋根の改修	1	1,027,000
一身田寺内町	外構の改修	1	828,000
一身田寺内町	外構の改修	1	535,000
一身田寺内町	外構の改修	1	110,000
合計		4	2,500,000

《 事業評価 》

三重県屋外広告物条例に基づき屋外広告物設置の許可や指導等を行ったことで、適正な掲示を誘導することができた。

景観行政団体として、景観法に基づく届出の審査の中で、助言・指導を行うなど、良好な景観形成を図ることができた。

重点地区に指定している一身田寺内町地区、美杉町三多気地区において、まちなみ修景整備事業補助金制度の運用、支援を通じて本市の特徴的な景観の保全・創出に寄与することができた。

担当 都市政策課

5 建築指導関係事業

予算現額 2,438,000 円
事業決算額 2,434,266 円
予算執行率 99.8 %

《 事業概要 》

建築基準法に基づき、建築確認申請の受付及び審査、中間検査、建築確認を受けた建築物等の完了検査を行った。その他、特定行政庁が認める許可等に関する事務を行った。

申請受付等件数

区分	件数 (件)
建築物等に関する確認申請	71
建築物等に関する完了検査申請	57
各種許可等申請	24
長期優良住宅認定申請	526
低炭素建築物認定申請	4

《 事業評価 》

審査、検査などの取扱いに関し、他の特定行政庁及び指定確認検査機関と情報交換を行うことなどにより、事務を円滑に遂行することができた。

担当 建築指導課

6 開発指導関係事業

予算現額 4,634,000 円
事業決算額 4,619,883 円
予算執行率 99.7 %

《 事業概要 》

市内で宅地開発等を行おうとする事業者等に対して、良好な宅地水準を確保するため、面積や形状により都市計画法の許可及び指導要綱等の確認に関する事務処理や指導を行った。

区分	件数（件）	区分	件数（件）
開発行為許可、同変更許可申請	28	建築物の新築、改築若しくは用途変更の新設許可申請	40
建築物等の建築等の承認申請	1	開発登録簿の写し交付	129
予定建築物等以外の建築等許可申請	6	適合証明書の交付	63
		指導要綱・その他	21

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
大規模盛土造成地調査業務委託	市内全域	大規模盛土造成地の安全性の検証（第二次スクリーニング）のための現地調査及び計画作成	4,510,000

《 事業評価 》

開発事業等の申請や届出等に際し、開発事業者等との協議を行い、より良好な住環境や景観の保全・創出のため、事業者等に協力を求めながら適正な指導を行うことができた。

また、大規模盛土造成地調査業務委託により、大規模盛土造成地のより正確な把握、優先度等の調査を行い、第二次スクリーニング計画を作成することができた。

担当 開発指導室

10 名松線利活用関係事業

予算現額 1,824,000 円
事業決算額 1,637,471 円
予算執行率 89.8 %

《 事業概要 》

美杉町内のイベントや津まつり等の市内イベント、さらには市外、都市圏でのイベントへ出展し、観光資源としての名松線のPR活動を行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベントが中止となったことや、主催事業としてのPR活動を自粛したことから大幅な事業縮減となった。

事業内容	期 間	参加人数（人）
臨時バス運行		
春季有料臨時バス	4月4日～5日（2日間）	16
名松線沿線いいとこめぐりツアー（秋季）	10月29日、11月6日、11月20日	39

《 事業評価 》

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、市の主催事業については大幅に縮減することとなったが、その中で、津市観光ボランティアガイドネットワーク協議会に委託して実施した名松線沿線の「いいところ」を巡るツアーは、感染予防対策に万全を期して実施することで、安全で魅力ある観光プランとして名松線の利用を提案することができた。

夏休み期間に小学生を対象として実施を予定していた親子ツアーと名松線作品募集については、夏休みの期間短縮を受け中止したが、補助金交付事業である市民団体主催の夏休み親子さかなつかみツアーが実施され名松線及び美杉地域をPRすることができた。

また、三重交通の路線バスの延伸及び増発運行のための委託は実施期間を短縮しながらの実施となったが、美杉地域への交流人口拡大に寄与することができた。

さらに市外、県外での周知を図るためのPR活動については、東京（ついで）、大阪（森林の市）、愛知（金山総合駅名松線沿線PRイベント）などの都市部だけでなく、津まつり等の市内のイベントも中止となり、PRの機会が減少したが、補助制度を活用した市民団体の名松線利用促進に係る地域に根差した活動の継続を図ることができた。

担当 美杉・地域振興課

11 耐震化促進事業

予算現額 69,295,000 円
事業決算額 68,109,648 円
予算執行率 98.3 %

《 事業概要 》

津市耐震改修促進計画に掲げる耐震化率の目標達成に向けて、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築された木造住宅について、大規模地震による被害の軽減を目的とし、木造住宅無料耐震診断住宅訪問啓発事業、木造住宅耐震診断等事業、木造住宅耐震補強計画作成事業、木造住宅耐震補強事業、木造住宅除却事業、ブロック塀等撤去改修事業の推進に努めた。

また、三重県地域防災計画に定める第一次緊急輸送道路の沿道建築物で、倒壊により道路を閉塞するおそれのある一定の高さを有する建築物の耐震化を促進するため、避難路沿道建築物耐震診断事業等の実施を所有者に対して促した。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
木造住宅無料耐震診断住宅訪問啓発業務委託	市内全域	耐震化事業の周知及び無料耐震診断受診の促進 訪問件数 2,098件 無料耐震診断の申込 61件	1,760,000
木造住宅耐震診断等業務委託	市内全域	無料耐震診断の実施 330件 (うち、61件は上記木造住宅耐震診断住宅訪問啓発業務委託による申込)	15,576,000

区分	件数（件）	金額（円）
木造住宅耐震補強計画作成事業補助金	2	160,000
木造住宅耐震補強事業補助金	6	7,800,000
木造住宅除却事業補助金	137	34,617,000
ブロック塀等撤去改修事業補助金	71	7,948,000

《 事業評価 》

木造住宅無料耐震診断住宅訪問啓発業務委託による住宅への戸別訪問、耐震補強無料相談会の実施、耐震診断を受診した方へのダイレクトメールの発送など種々の啓発活動の実施、及び耐震補強計画作成や補強工事、木造住宅の除却等への支援を行ったことで、耐震化の促進を図ることができた。

担当 建築指導課

12 空家等対策関係事業

予算現額 5,796,000 円
 事業決算額 4,795,110 円
 予算執行率 82.7 %

《 事業概要 》

空家等対策を総合的かつ計画的に実施するため策定した津市空家等対策計画に基づき、津市空き家情報バンクの運用を図り、空き家情報バンクの登録物件の掘り起こしや成約件数の増加を目指した取組を進めるとともに、津市移住促進のための空き家リノベーション支援事業補助金の運用、支援を行うなど、市内の空家等の利活用の促進を図った。

また、令和2年度中に危険な空き家に関する相談は68件寄せられ、これまでに相談等で把握している空き家で未改善のものとあわせ、定期パトロール等で現在の状況を確認し、所有者に対して文書や訪問面談等により、補修や解体による改善を繰り返し求めた。特に、空家等対策の推進に関する特別措置法に定める特定空家等については、特定空家等除却補助金の利用と、改善対応が進まない所有者に対しては法に基づく指導を37件、勧告を3件行うことで改善を促した。

空家等対策に係る補助金

区分	件数 (件)	金額 (円)
移住促進のための空き家リノベーション支援事業補助金	1	1,000,000
特定空家等除却補助金	12	3,600,000

《 事業評価 》

津市空き家情報バンクの運用を図り、空き家情報バンクの登録物件の掘り起こしや成約の増加を目指し、空き家所有者へ利活用を促すダイレクトメールを送付するなどの取組を進めた結果、空き家情報バンクの登録物件のうち、年間で38件成約することができた。さらに津市移住促進のための空き家リノベーション支援事業補助金を活用し、リノベーションを1件支援するなど、空き家の利活用を促すことができた。

危険な空き家に関しては、所有者への訪問面談による働きかけ等により改善を促し、加えて、補助金の活用で特定空家等の除却を進め、地域の不安の解消に努めることができた。

担当 都市政策課
 建築指導課

13 狭あい道路整備事業

予算現額 63,312,000 円
 事業決算額 63,062,722 円
 予算執行率 99.6 %

《 事業概要 》

狭あい道路の拡幅整備に必要な用地を確保するため、道路拡幅用地の本市への寄附を目的とする測量、分筆登記、支障物件の除却等に要する費用の一部を助成し、土地の提供を受けるとともに、道路拡幅用地を整備し、維持管理を行った。

区分	件数 (件)	金額 (円)
道路中心立会申請	81	
助成金		
測量・分筆登記費	40	5,747,000
除却費	16	1,820,000
報償金	40	7,270,000

寄附を受けた道路拡幅用地

延長 (m)	1,183	面積 (㎡)	923
--------	-------	--------	-----

津北工事事務所

工事名	件数 (件)	施工場所	金額 (円)
狭あい道路整備工事	30	垂水、藤方、大里山室町、 一身田大古曽、河芸町久知 野、安濃町連部等	25,980,700

津南工事事務所

工事名	件数 (件)	施工場所	金額 (円)
狭あい道路整備工事	13	久居元町、新家町、戸木町、香良洲町、雲出伊倉津町、高茶屋一丁目	19,577,700

《 事業評価 》

道路拡幅用地の寄附を受けて整備することにより、道路の幅員が広がり、狭あい道路の解消を推進することができた。

担当 建築指導課
津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 2 土地区画整理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
279,052,000 円	円	円	円	円	279,052,000 円 (うち都市計画税充当額) 168,487,000 円

1 土地区画整理事業

予算現額 281,447,000 円
事業決算額 279,052,000 円
予算執行率 99.1 %

《 事業概要 》

土地区画整理事業に係る測量設計業務委託料、宅地整地等工事費及び起債の償還など、事業の推進を図るため、土地区画整理事業特別会計へ繰出を行った。

《 事業評価 》

土地区画整理事業特別会計へ繰出を行うことにより、事業を推進させることができた。

担当 都市政策課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 3 街路事業費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
41,523,174 円	13,086,500 円	円	18,900,000 円	円	9,536,674 円 (うち都市計画税充当額) 4,655,000 円

2 街路整備関係事業

予算現額 185,572,000 円
事業決算額 41,523,174 円
予算執行率 22.4 %

《 事業概要 》

街路整備事業を円滑に進めるにあたり、保有地の除草業務を行った。

また、都市計画道路の整備を通じた都市基盤の構築により、良好な市街地の形成、都市における円滑な交通の確保や安全で快適な都市生活の実現を図るため、道路整備を行った。

なお、執行率が22.4%となった主な要因は、道路新設改良事業（事業費：143,589,000円）を令和3年度へ繰越したことによる。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
半田久居線立木調査等業務委託	半田	用地調査	2,579,500

用地買収	所在地	筆数（筆）	取得面積（㎡）	金額（円）
半田久居線道路改良事業用地	半田	1	695.11	30,454,512

《 事業評価 》

街路整備事業に係る保有地の維持管理を行うことができた。
都市計画道路半田久居線の用地取得を令和2年度より着手し、道路建設に向け事業を進めることができた。
街路の草刈業務委託については、不適正な事実が判明し、契約を解除したが、今後履行確認の方法を見直し、再発防止対策を講じていく必要がある。

担当 建設整備課
津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 4 公共下水道費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4,949,268,000 円	円	円	円	円	4,949,268,000 円 (うち都市計画税充当額) 1,895,357,000 円

1 公共下水道事業

予算現額 4,949,268,000 円
事業決算額 4,949,268,000 円
予算執行率 100.0 %

《 事業概要 》

公共下水道事業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、雨水処理に要する経費、汚水処理に要する経費、流域下水道の建設に要する経費、下水道事業債の償還に要する経費等について繰出を行った。

公共下水道事業 4,386,481,000 円 (うち繰出基準額 3,856,806,000 円)
特定環境保全公共下水道事業 562,787,000 円 (うち繰出基準額 466,447,000 円)

《 事業評価 》

下水道整備を積極的に推進し公共下水道の普及を図る中で、下水道事業会計への繰出を行い、経営の健全化を図ることができた。

担当 経営企画課

款 8 土木費

項 5 都市計画費

目 5 公園費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
833,703,728 円	185,880,000 円	円	179,900,000 円	49,574,488 円	418,349,240 円 (うち都市計画税充当額) 71,093,000 円

2 公園管理事業

予算現額 5,390,000 円
事業決算額 3,979,154 円
予算執行率 73.8 %

《 事業概要 》

各公園における施設情報の把握や各種要望への対応を的確かつ円滑に行うために、整理した公園管理システムのデータを活用して管理を行った。

なお、執行率が73.8%となった主な要因は、境界立会結果を踏まえた数量精査により、用地測量業務委託に要する費用が少なかったことによる。

《 事業評価 》

公園管理システムを活用し、各公園における基本的な施設情報等を共有したことにより、関係課との連携や各種要望への対応などをより円滑に処理することができた。

担当 建設整備課

3 公園維持事業

予算現額 256,308,000 円
事業決算額 250,065,254 円
予算執行率 97.6 %

《 事業概要 》

公園管理について、地元自治会等へ清掃及び管理業務を委託するとともに、職員による巡視だけでなく、専門業者による遊具等施設の定期点検を実施し、都市公園等の利用者が、施設を安全かつ快適に利用できるように、維持管理を行った。

公園維持事業（北工事事務所）

区分	業務内容	金額（円）
公園施設修繕	トイレ、照明灯、ベンチ等修繕	16,166,260
自治会等への清掃及び管理業務委託	除草、清掃、剪定等	32,811,240
業者等への公園維持管理業務委託	除草、清掃、剪定等	98,243,039
公園施設点検等業務委託	浄化槽維持管理、遊具等保守点検	22,745,482

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
お城公園便所改修工事	丸之内	外壁、建具等改修	8,679,000
偕楽霊苑内道路整備工事	観音寺町	表層、側溝工	2,348,500
上浜五丁目南公園及び上浜四丁目西公園整備工事	上浜町五丁目及び上浜町四丁目	土系舗装工	1,664,300

公園維持事業（南工事事務所）

区分	業務内容	金額（円）
公園施設修繕	トイレ、ベンチ等修繕	2,075,260
自治会等への清掃及び管理業務委託	除草、清掃、剪定等	19,500,334
業者等への公園維持管理業務委託	除草、清掃、剪定等	13,757,245
公園施設点検等業務委託	浄化槽維持管理、遊具等保守点検	3,972,593

《 事業評価 》

宅地開発による新設公園など所管する公園数が増加する中、老朽化施設の修繕や地域住民からの要望に対して緊急性なども考慮した処置を行い、地域住民の憩いや交流の場として、安全かつ安心して利用できるように、維持管理に努めることができた。

自治会等への清掃及び管理業務委託については、一部で不適正な事実が判明し、契約を解除したが、今後履行確認の方法を見直し、再発防止対策を講じていく必要がある。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

4 公園整備事業

予算現額 1,226,452,000 円
事業決算額 539,175,934 円
予算執行率 44.0 %

周辺環境との調和を図りながら、レクリエーションや憩いの場などとして利用できるよう都市公園の整備を進めた。

(1) 都市公園整備事業

《 事業概要 》

岩田池公園については、公園北側の園路整備に先立ち、西側エントランス部分の整備を行い、香良洲高台防災公園については、公園からの雨水排水のための排水路整備を行い、津球場公園については、駐車場整備に伴う防球ネットの整備を行った。

また、各公園の利用形態が変化するなかで、老朽化した施設の安全確保や地域住民のニーズに応えながら、都市公園の機能を維持するための施設整備を行った。

なお、執行率が44.0%となった主な要因は、香良洲高台防災公園整備事業（事業費：480,384,000円）等を令和3年度へ繰越したことによる。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
香良洲高台防災公園実施設計等業務委託	香良洲町	公園実施設計	41,712,000

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
香良洲高台防災公園整備事業に伴う排水路整備工事（その1）	香良洲町	箱型暗渠工 延長 413m	131,409,300
香良洲高台防災公園整備事業に伴う排水路整備工事（その2）	香良洲町	箱型暗渠工 延長 232m	143,049,500
香良洲高台防災公園整備事業に伴う排水路整備工事（その3）	香良洲町	箱型暗渠工 延長 207m	44,060,500
津球場公園防球ネット整備工事	本町	防球ネット工 延長 45m	35,170,300
岩田池公園排水路等整備工事	西阿漕町岩田	箱型暗渠工 延長 17m	22,473,000

《 事業評価 》

公園の整備計画を基本に、計画的かつ継続的な整備を行うことができた。

また、香良洲高台防災公園においては、公園本体工事に先立ち排水路整備工事を行い、津球場公園においては、津球場公園内野球場のリニューアルに合わせて駐車場整備に伴う防球ネット整備を行うことで、利用者が快適に利用できる公園整備を行うことができた。

(2) 各公園施設整備事業

《 事業概要 》

各公園の利用形態が変化するなかで、老朽化した施設の安全確保や地域住民のニーズに応えながら、都市公園の機能を維持するための施設整備を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
お城西公園及びお城公園整備工事	西丸之内及び丸之内	階段工	4,124,000

《 事業評価 》

老朽化が著しい施設については緊急度を勘案して各施設の整備を行い、利用形態の変化に合わせ、幼児や児童だけでなく、市民が日常的に都市公園等を利用できるよう都市公園の環境を向上させることができた。

担当 建設整備課
津北工事事務所
津南工事事務所

5 緑化推進事業

予算現額 8,085,000 円
事業決算額 7,844,281 円
予算執行率 97.0 %

《 事業概要 》

春期及び秋期に実施予定であった津市民緑と花の市については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点により中止としたが、緑化の普及啓発、地域緑化及び家庭緑化の推進を図るため、記念樹配布事業、生け垣緑化用苗木配布事業を行うとともに、公共空間の緑化推進を目的に自治会・団体等への緑化・美化運動による花苗等の配布を行った。

また、緑に囲まれた住みよい環境づくりと、災害に強く良好な都市景観の形成を図るため、生け垣を設置する費用を補助する生け垣緑化推進事業補助金を交付し、支援を行った。

苗木配布等事業

事業名		配布件数（本・件）	金額（円）
生け垣緑化用苗木配布事業		11	219,895
記念樹配布事業	結婚	61	203,225
	出生	161	
	新築	70	
	還暦	47	
緑化・美化運動事業		301	5,576,809

生け垣緑化推進事業補助金

申請件数（件）	交付額（円）
1	100,000

《 事業評価 》

生け垣緑化用の苗木配布や記念樹の配布等により家庭や地域における緑化意識の向上に寄与するとともに、多くの団体に緑化・美化運動に参加いただくことで、緑豊かで美しいまちづくりについて意識の醸成を図ることができた。

また、生け垣緑化推進事業補助金の交付を通じて、災害に強く良好な都市景観の形成に寄与することができた。

担当 都市政策課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 6 市街地再開発費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
125,991 円	円	円	円	円	125,991 円

1 市街地再開発事業

予算現額 127,000 円
事業決算額 125,991 円
予算執行率 99.2 %

《 事業概要 》

土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、本市の玄関口である津駅の交通便利性を活かした駅前にふさわしい市街地形成を目指し、津駅前北部地区第一種市街地再開発事業の促進に向けた取組を進めた。

《 事業評価 》

市街地再開発事業に係る県外先進事例の情報収集及び調査研究を進めるとともに、津駅前北部地区第一種市街地再開発事業区域内の地権者との定期的な情報交換及び事業化に対する意向把握を実施し、本市の市街地再開発事業の促進に向けた取組を図ることができた。

担当 都市政策課

款 8 土木費 項 6 住宅費 目 1 住宅管理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
379,199,347 円	27,058,867 円	円	円	290,274,600 円	61,865,880 円

2 住宅管理事業

予算現額 155,880,790 円
事業決算額 147,345,061 円
予算執行率 94.5 %

《 事業概要 》

入居募集、入退去関係業務、施設の維持管理修繕業務及び家賃の収納管理業務を行った。
また、新型コロナウイルス感染症対策として、手指消毒液の配置を集会施設（9施設）に行った。

入退居状況

区分	定期募集	随時募集
募集戸数	50	16
応募者数	79	17
入居戸数	30	12
退居戸数	84	

※美杉住宅含む

施設修繕対応状況

区分	件数（件）
修繕受付総数	1,108
うち職員による修繕	353
うち業者による修繕	755

《 事業評価 》

低所得で住宅に困窮している方を対象に、定期募集や随時募集を行い公平で的確な入退去関係業務を行うことができた。

市営住宅の維持修繕については、入居者の良好な住環境を維持するため、的確に対応し、日常生活に支障が生じないよう施設の維持管理ができた。

家賃の収納管理業務については、連帯保証人に対する履行請求や不当滞納者に対する建物明渡等請求など法的措置を見据えた実効性のある取組や退去滞納者に対する滞納家賃納付勧奨等業務委託等が成果につながり、前年度末に比べ収入未済額を約3,354万円縮減することができた。

担当 市営住宅課

4 住宅施設改修事業

予算現額 75,193,210 円
事業決算額 74,512,510 円
予算執行率 99.1 %

《 事業概要 》

市営住宅は昭和25年から建設が行われ、特に昭和50年前後において多数の住宅が建設されたことから、老朽化が著しいため、順次施設の改修や改善整備を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
阿漕2号館アパート外壁その他改修工事	柳山津興	外壁、手摺及び防水改修 鉄筋コンクリート造4階建 1棟 改修面積（外壁） 1,256㎡	28,223,800
高洲町アパート4号館受水槽及び高置水槽改修工事	高洲町	受水槽及び高置水槽改修 受水槽 FRP製 12m³ 1基 高置水槽 FRP製 6m³ 1基	18,931,000
森団地68号ほか7戸外壁その他改修工事	森町	外壁及び防水改修 PC造2階建 2棟 改修面積（外壁） 353㎡	12,408,000

《 事業評価 》

居住水準の向上と住宅の長寿命化を図ることを目的に、計画的・継続的な施設維持を図るための社会資本総合整備計画（地域住宅計画）に基づき、大規模改修を行うことができた。

担当 市営住宅課